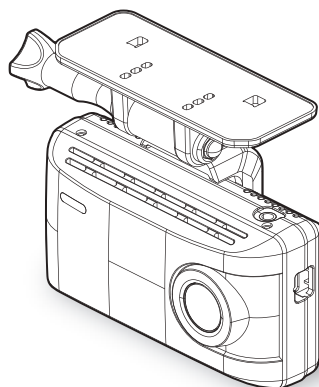


ドライブレコーダー DN-PROIV

取付説明書／取扱説明書／保証書



この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本書は取付けおよび操作手順について記載してあります。正しくご使用いただくために本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。お読みになった後は、いつでも見ることができる所に保管してください。

なお、本書の巻末に保証書が添付されています。必要事項を記入し、大切に保管してください。

⚠ 注意

エンジンを ON (エンジンスイッチを ACC または ON) にした状態で microSDHC カードの抜き差しを行わないでください。microSDHC カードの破損や録画データの破損の原因となります。必ず、エンジンスイッチを OFF 後 microSDHC カードのアクセスランプ (橙) が消灯したことを確認し、microSDHC カードの抜き差しを行なってください。



microSDHC カード
アクセスランプ

👉 アドバイス

事故発生時は記録された録画データが上書きされないように、必ず microSDHC カードを抜いて保管してください。

はじめに

取付け

映像を撮る

映像を見る

設定

駐車録画機能
を使用する

その他



目次

目次	2	設定	58
はじめに	3	設定方法	58
安全上のご注意	3	設定内容	62
ご使用上の注意	5	パスワードを設定する	69
ご使用上のお願い	6	録画データを消去する	71
新しいmicroSDHCカードを 使用する場合について	7	工場出荷時に戻す	73
知っておきたいこと	8	駐車録画機能を使用する	75
microSDHCカードの 取り出し方について	9	駐車録画機能について	75
梱包内容	10	駐車録画モード作動中の microSDHCカードの取り出し方	75
別売オプション	11	駐車録画モードの動作について	76
本体各部名称	12	駐車録画機能の各種設定	77
取付方法	13	駐車録画モード時の記録時間 (保存時間)の目安	78
取付手順を確認する	13	付録	80
取付時のお願い	14	こんなときは?	80
接続全体図	18	アナウンス一覧表	81
車両情報ケーブルを取付ける	20	POWERランプ確認表	83
本体を取付ける	24	ヒューズの交換方法について	84
取付け後の確認と設定	30	商標について	84
車内で取付方向を確認する (ナビゲーション接続時のみ)	33	製品仕様	85
映像を撮る	35	保証とアフターサービス	86
映像の記録について	35		
駐車録画について	38		
電源をONにする	41		
電源をOFFにする	42		
リセットスイッチについて	42		
映像を見る	43		
パソコンで映像を再生する	43		
運行データと イベントデータを出力する	48		
運転日報を出力する	50		
パソコンで録画データを保存する	52		
ナビゲーションで映像を再生する	53		





安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

また注意事項は誤った取扱いをした時に生じる危害や損害の程度を、「警告」、「注意」の2つに区分して、説明しています。

 警告	警告を無視した取扱いをすると、使用者が死亡や重傷を負う原因となります。
 注意	注意を無視した取扱いをすると、使用者が傷害や物的損害を被る可能性があります。

■ 本書で使用している記号について

	この記号は、してはいけない「禁止」内容を示しています。
	この記号は、しなければならない「強制」内容を示しています。
	この記号は、気をつけて頂きたい「注意」内容を示しています。
⇒ PXX	参照先を記載しています。(XX はページ)
 アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
長押し	スイッチを 3 秒程度長めに押すことを示しています。

はじめに

警告



運転者は走行中に本製品を操作しないでください。わき見や前方不注意により交通事故の原因になります。



本製品を水につけたり、水をかけたり、またぬれた手で操作しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



本製品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



本製品を医療機器の近くで使用しないでください。本製品が心臓ペースメーカーなど医療機器の誤作動や故障を引き起こすおそれがあります。



本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車両の故障の原因となります。



microSDHC カードは子供の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んでしまうおそれがあります。誤って飲み込んでしまった場合は、お近くの医療機関へご相談ください。



取り付けネジの緩み、両面テープの剥がれなどないか、定期的に点検を行なってください。運転の妨げや事故の原因となることがあります。ネジの緩み、両面テープの剥がれなどがあつた場合は、販売店へご相談ください。

ご使用上の注意

「ご使用上の注意」とは、注意を無視した取扱をすると使用者が傷害や物的損害を被る可能性のある事項や、弊社が責任を負わない事項を指します。

- 本製品は全ての映像を記録することを保証するものではありません。あらかじめご了承ください。
- 本製品は事故発生時の参考資料として使用することを目的とした製品です。完全な証拠としての効力を保証するものではありません。
- 本製品は車載用ドライブレコーダーとして設計されています。それ以外の用途には使用しないでください。またそれ以外の用途で使用した場合の不具合などに関しては一切の責任を負いかねます。
- LED 式信号機は LED が高速で点滅しているため、信号機が点滅しているような映像が記録される場合があります。また逆光や信号機自体の輝度が低いなどにより、信号機の色が識別できない場合があります。そのような場合は、前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。信号機の識別、記録に関する内容について弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- microSDHC カード内に本製品以外のデータを入れないでください。動作が不安定になることがあります。
- microSDHC カードを本製品に差込む場合、差込み方向を間違えないでください。故障や破損の原因となります。
- microSDHC カードを抜く時は必ず、エンジンスイッチ OFF 後 **microSDHC カードのアクセスランプ（橙）が消灯**したことを確認してから抜いてください。microSDHC カードへのデータ書き込み中および読み込み中に microSDHC カードの抜き差しを行うと、データ破損やデータ消失、microSDHC カード故障の原因となりますのでご注意ください。
- 本体の通気口を塞いだり、物を入れないでください。故障の原因となります。
- 本製品は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取扱いをするとデータの破損、故障の原因となります。
 - ・本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。
 - ・本体を水にぬらしたり、落としたり、強い衝撃を与えた場合。
 - ・長期間使用しなかった場合。
- 本製品を使用中にデータが破損、紛失、消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品を動作温度範囲外で使用すると、正常に動作しない場合や、映像が綺麗に記録されない場合があります。

はじめに

- 真夏などの炎天下の中では製品が正常に作動しないことがあります。特に夏場は車内が高温になるため、窓を開けるなど車内の温度を下げてからご使用ください。
- 一部断熱ガラス（金属コーティング・金属粉入りなど）、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS 衛星からの電波が受信できない場合があります。
- Windows のアップデートや Google マップの仕様変更などにより、付属のビューワソフトで地図が表示できないなど、正常に動作しなくなることがあります。あらかじめご了承ください。
- 本製品は DC12V/24V 車専用です。
- 本製品は日本国内でのみ使用できます。海外では使用できません。
- 部品の交換修理、パーツ購入に関しましては販売店にお問い合わせください。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。
- 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

万一の事故発生時に映像が記録されていなかったり、記録した映像が破損した場合など、本製品の動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

ご使用上のお願い

「ご使用上のお願い」とは、本製品を正しくご使用いただくうえで、知っておいてもらう必要のある事項を指します。

- 本製品は使用方法によりプライバシーなどの権利を侵害するおそれがありますのでご注意ください。またイタズラなどの目的で使用しないでください。これらの場合について、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 事故発生時は記録された録画データが上書きされないように、必ず microSDHC カードを抜いて保管してください。
- 万一のデータ消失に備え、必要なデータはパソコンに動画で保存してください。
- 本製品は広角レンズを使用しているため、映像の一部にゆがみや影が生じることがあります。また実際の遠近感とも異なります。これらは広角レンズの特性であり、異常ではありません。

新しい microSDHC カードを使用する場合について

- ・新しい microSDHC カードや付属以外の microSDHC カードを使用する際は、必ず起動時のアナウンスに従い本体で SD カードのフォーマット (⇒ P81) を行なってください。
- ・新しい microSDHC カードをご購入する際は、補給品設定されている microSDHC カードをご使用ください。付属品および補給品以外の microSDHC カードとの相性による動作不良については一切の責任を負いかねます。

■フォーマットにかかる時間の目安

microSD カード容量	フォーマット時間
32GB (同梱品)	約 10 ~ 15 分
64GB (別売)	約 25 ~ 30 分

SD カードのフォーマットを行うと、microSDHC カードに記録されたデータがすべて消去されます。必ずデータのバックアップを行なってください。

はじめに

知っておきたいこと

● microSDHC カードについて

- ・付属の microSDHC カードは本製品専用です。
- ・本製品を使用するときは、microSDHC カードが必要です。
- ・microSDHC カードは消耗品であり、書き込み可能回数など製品寿命があります。1日2時間程度使用する場合で約2～3年を目安に交換することをお勧めします。また、使用状況により microSDHC カードの寿命は短くなります。
※寿命となった microSDHC カードはパソコンでも読み込みができなくなるなど、正常に動作しなくなります。
- ・microSDHC カードを本体の設定メニューから録画データの初期化を行うと記録されたデータがすべて消去されます。
- ・本製品使用時は付属の microSDHC カードを使用してください。付属品および補給品以外の microSDHC カードとの相性による動作不良については一切の責任を負いかねます。

● GPS とは

「Global Positioning System」アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● 衛星受信までの時間について

本製品を初めて使用する時や長時間使用しなかった場合、衛星を受信するまで5分程度時間がかかることがあります。

● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネルなどで衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を早めるためです。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

● GPS 衛星受信と車載電子機器

ナビゲーション本体や、地デジチューナーおよび衛星放送受信機などの車載電子機器からの漏れ電波により、GPS 衛星を受信できないことがあります。

● GPS の測定誤差について

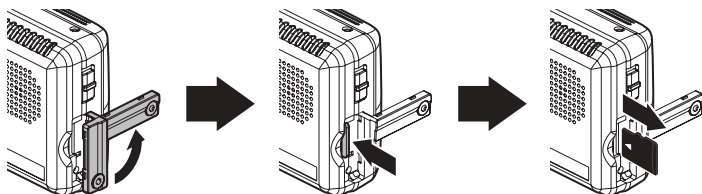
本製品の測位計測機能は衛星の受信状態などにより、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

● GPS の速度表示について

GPS での速度計測は、車両スピードメーターの速度計測方法と異なるため、表示される速度に差が出る場合があります。

microSDHC カードの取り出し方について

microSDHC カードを取り出すときは、一度 microSDHC カードを軽く押し込み、少し飛び出してきたら引き抜いてください。また挿入するときは、「カチッ」と音が鳴るまで差し込んでください。



カバーを引き出し、横へ倒す。

microSDHC カードを軽く押し込み、

少し飛び出してきたら引き抜く。

※ 挿入する時は逆の手順で行なってください。また必ずスピーカー側に microSDHC カードのロゴが見えるように挿入してください。逆向きに無理矢理挿入すると破損します。

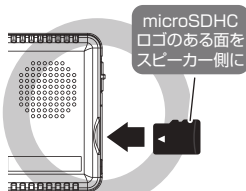
⚠ 注意

- エンジンを ON (エンジンスイッチを ACC または ON) にした状態で microSDHC カードの抜き差しを行わないでください。microSDHC カードの破損や録画データの破損の原因となります。必ず、エンジンスイッチを OFF 後 microSDHC カードのアクセスランプ (橙) が消灯したことを確認し、microSDHC カードの抜き差しを行ってください。
- microSDHC カードをドライブレコーダー本体・スロットに差し込む際は、向きや挿入方向にお気を付けてください。無理に挿入すると、microSDHC カードスロットの破損や microSDHC カード自体の破損の原因となります。
- microSDHC カードを抜く際に、ラジオペンチなどの工具を使用しないでください。microSDHC カード破損の原因となります。
- microSDHC カードの移動や保管する場合は、付属のカードケースの利用をおすすめします。



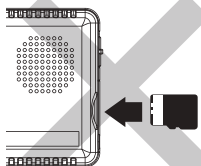
microSDHC カード
アクセスランプ

正しい向き

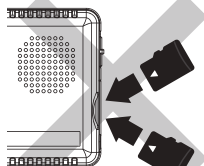


間違い

裏向きに差す



斜めに差す



はじめに

梱包内容

※ ご使用の前に以下の梱包内容が揃っていることをご確認ください。

キット番番：996860-0300

PROIV本体

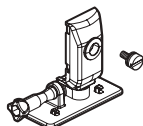


microSDHCカード(32GB/1枚)
(SDカード変換アダプター付)
[996860-0140]



※出荷時本体に
セットされています。

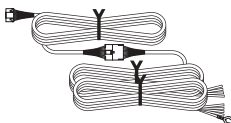
取付ステー (1個)
(固定用ネジセット付)
[996860-0190]



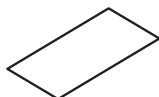
取付ステー固定用両面テープ(1枚)
(脱脂クリーナー付)
[996860-0070]



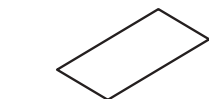
車両情報ケーブル
(ヒューズ内蔵)
[996860-0200]



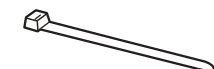
クッションテープ
(100mm × 180mm/1枚)



ケーブル保護テープ
(100mm × 180mm/1枚)



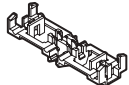
バンドクランプ
(15cm/13本)



中継コネクター固定用
バンドクランプ
(15cm/2本)

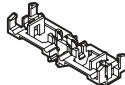


エレクトロタップ
ナチュラル色 (半透明) /Sサイズ
(7個)



※0.3sq ~ 0.5sq 用

エレクトロタップ
青色 /Mサイズ
(3個)



※0.85sq ~ 1.25sq 用

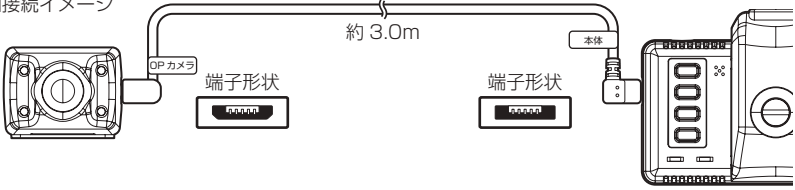
コードクランプ (4個)



取扱説明書 (本書 /1冊)



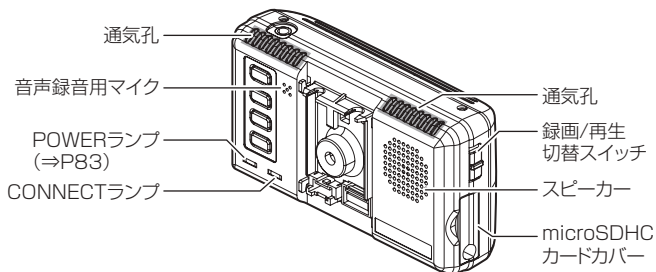
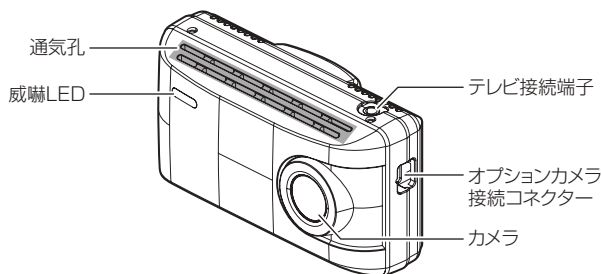
別売オプション

品番	品名	使用目的
996860-0180	オプションカメラセット	本製品と接続することで車室内および周辺道路状況などの映像の記録を行うことができます。
<p>■接続イメージ</p>  <p>約 3.0m</p>		

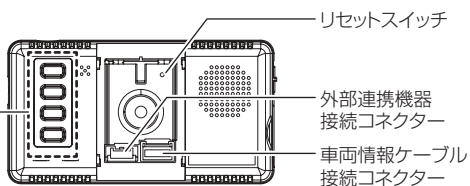
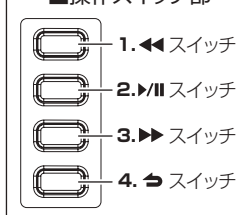
※ オプションカメラは、本製品に 1 台のみ接続することができます。

はじめに

本体各部名称



■操作スイッチ部



⚠ 注意

- 本体の通気孔を塞がないでください。内部に熱がこもり、故障の原因となります。
- オプションカメラ接続コネクタへパソコンやスマートフォンなどを接続しないでください。故障の原因となります。

取付手順を確認する

下記手順を参考に取付けを行なってください。

※ 取付けを行う前に必ず、車両のバッテリー（-）端子をはずして作業してください。

本体取付位置を確認する (P14 ~ P16)



車両に車両情報ケーブルを取付ける (P18 ~ P23)



車両に本製品を取付ける (P24 ~ P29)



動作確認を行う (P30 ~ P32)



パソコンで映像を確認する (P43 ~ P47)



終了

取付方法

取付時のお願い

本製品を取付ける前に必ずお読みください

⚠ 警告

- 本製品は、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。また、自動車の機能（エアバッグの展開範囲など）の妨げにならない場所に取付けてください。事故や怪我の原因となります。
- フロントガラスへの取付けは、道路運送車両法に基づく保安基準により設置場所が限定されています。運転者の視界の妨げにならないように、フロントガラス上部より 1/5 以内のルームミラー裏側へ設置してください。その際ミラーと干渉しない位置に取付けしてください。
※道路運送車両の保安基準第 29 条（窓ガラス）、細目告示第 195 条および別添 37
- ダッシュボードへ取付ける場合は、道路運送車両法に基づく保安基準に適合させるため、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。
※道路運送車両の保安基準第 21 条（運転者席）、細目告示第 27 条および別添 29

⚠ 注意

- 衝突被害軽減ブレーキシステムのカメラや防眩ミラーのセンサーなどがルームミラー裏側にある場合、車両取扱説明書に記載の禁止エリアを避けて取付けを行うか、ダッシュボードへ取付けを行なってください。
- 本製品を検査標章（車検証シール）の上に貼らないでください。
- フロントガラスのフチにあるセラミックライン部へは貼らないでください。
- GPS 機能を持つ製品や VICS 受信機からは 10cm 以上離して設置してください。誤作動を起こす可能性があります。
- 地デジや ETC などのアンテナからは 10cm 以上離して設置してください。アンテナの近くに設置するとテレビの受信感度の低下・ノイズの原因となる可能性があります。
- フロントガラスの汚れ、雨天時の水滴などにより記録した映像が見つらなくなることがありますので、ワイパーの可動範囲に取付けを行なってください。
- 車両のフロントガラスや本製品のカメラ部分に汚れがあると、十分な映像が記録できない可能性があります。
- 本製品を取付ける際は、取付面の汚れをきれいに拭き取ってから取付けしてください。汚れなどがある場合、走行時の振動などで本製品がはずれるおそれがあります。
※必ず付属の脱脂クリーナーを使用してください。パーツクリーナー、ガラスクリーナーなどを使用した場合、成分によっては剥がれる場合があります。
- コードなどの配線時は可動部やエッジ部などに干渉しないように注意してください。故障やショートによる火災の原因となるおそれがあります。

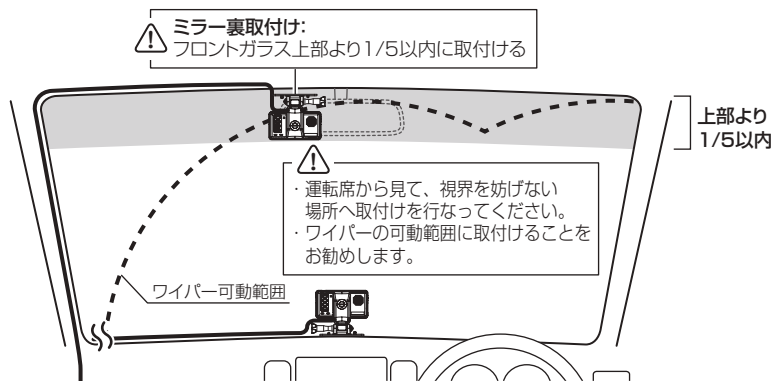
 注意

- ダッシュボードの形状や素材によっては貼付きにくい場合があります。また、経年劣化などにより両面テープを剥がす際に貼付面が破損するおそれがありますのでご注意ください。そのようなことが予想される場合、ルームミラー裏側フロントガラスへ取付けを行なってください。
- サンシェードなどの日除けを使用する際は、本体をフロントガラスとサンシェードの間に挟み込まないようにしてください。熱がこもりやすくなるため、両面テープ剥がれの原因となります。

取付方法

取付位置について

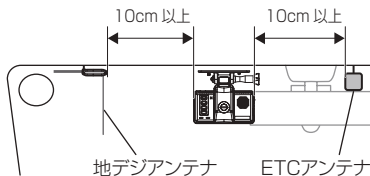
本製品はフロントガラス、またはダッシュボードに取付けることができます。保安基準に適合させるため、必ず下図を確認のうえ、取付けを行なってください。



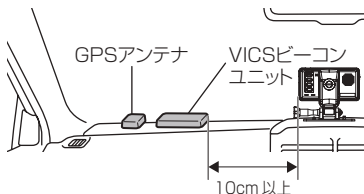
⚠ 注意

- 地デジアンテナなどの各種アンテナより 10cm 以上離して取付けを行なってください。

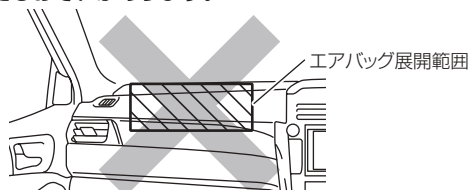
■フロントガラス取付け



■ダッシュボード取付け

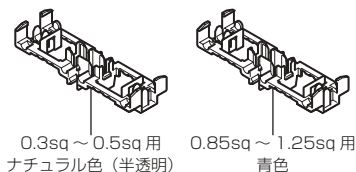


- エアバッグの展開範囲には取付けしないでください。エアバッグ作動時に PROIV 本体が乗員に当たるおそれがあります。



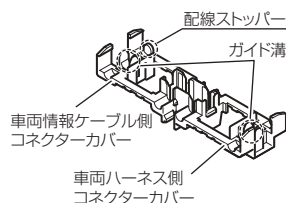
エレクトロタップを使用した接続方法

- ・エレクトロタップを使用する場合は、接続する車両ハーネスの線径に合ったエレクトロタップを使用してください。
- ・車両ハーネスの線径に合ったエレクトロタップを使用しない場合、ハーネスの半嵌合や断線のおそれがあり、接続不良となります。



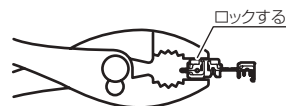
	エレクトロタップ ナチュラル色 (半透明) ／Sサイズ	エレクトロタップ 青色／Mサイズ
適用電線径	0.3sq ~ 0.5sq	0.85sq ~ 1.25sq

- 1) 配線ストッパーの付いている方向を確認します。



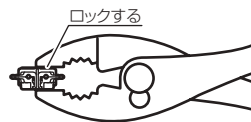
- 2) 配線ストッパー付きガイド溝に**車両情報ケーブル**の配線を挟み、プライヤーで均等に力が加わるように押し込みロックします。

※ プライヤーは広口にして作業してください。



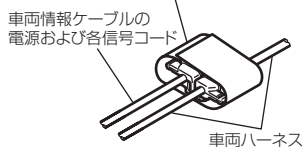
- 3) 配線ストッパー無しガイド溝に**車両側**の配線を挟み、プライヤーで均等に力が加わるように押し込みロックします。

※ プライヤーは広口にして作業してください。



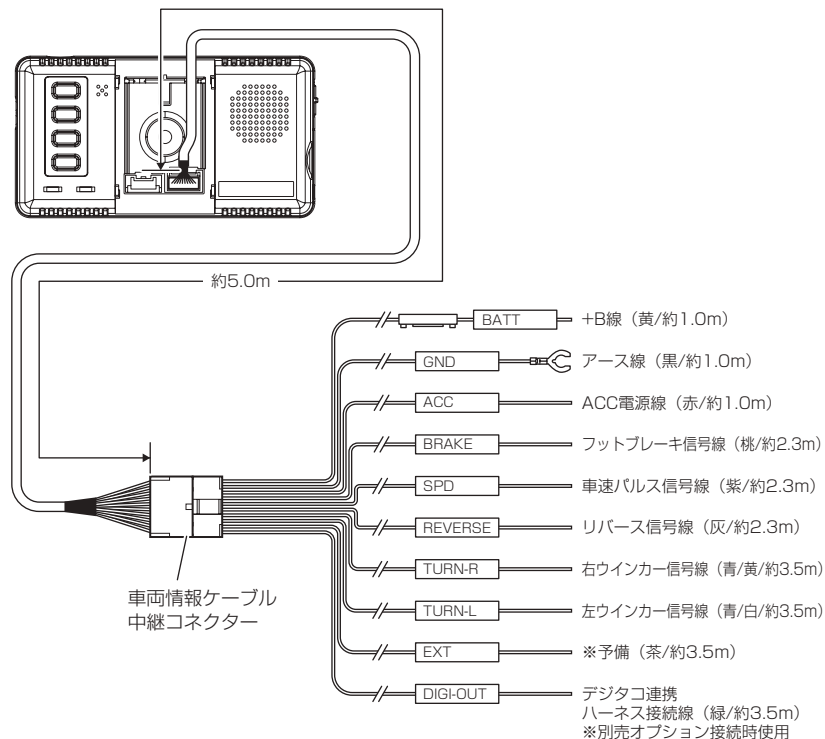
- 4) 最後にクッションテープ (20mm × 60mm) を巻いて異音防止をします。

クッションテープ(20mm×60mm)を巻く

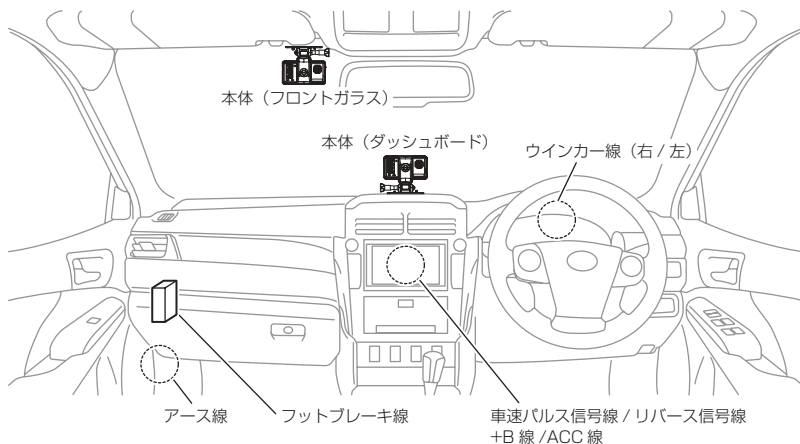


取付方法

接続全体図



取付けレイアウト例

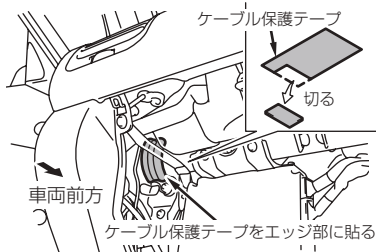


取付け

⚠ 注意

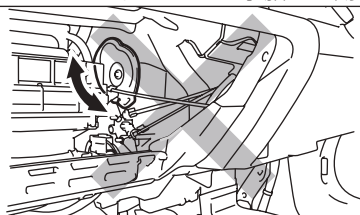
- ・コードを穴に通す場合や、コードが車両の金属部分に触れる場合はケーブル保護テープを使用し、必ず保護してください。コードが傷つき、故障や事故を引き起こすおそれがあります。
- ・余長部分は車両側のじゃまにならない所で束ねて、バンドクランプで車両エッジ部などない安全な位置で固定してください。
- ・接続しないコードは、車両側のじゃまにならない所で束ねて、バンドクランプで車両エッジ部などない安全な位置で固定してください。
- ・エアコンユニットなどの車両可動部周辺にコードを配策する場合はバンドクランプまたはクッションテープでコードを固定して干渉防止してください。

■ケーブル保護テープ使用例



■車両可動部周辺へのコード配策注意

エアコンユニットなどのレバー可動部への干渉

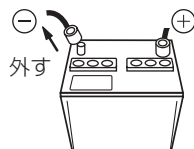


取付方法

車両情報ケーブルを取付ける

車両バッテリーについて

取付けを行う前に必ず車両バッテリーの⊖（マイナス）端子を外した状態で取付けを行なってください。



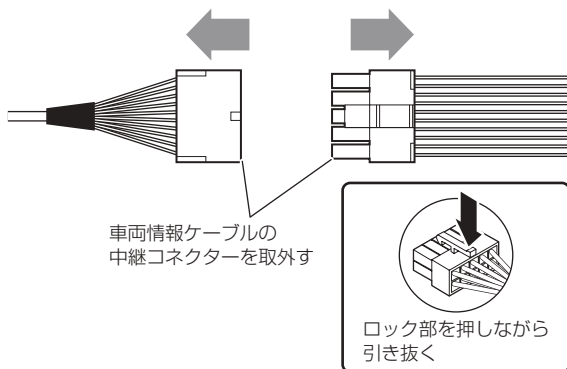
車両バッテリー

⚠ 注意

- ・バッテリーを外すとオーディオ・ナビゲーション・時計などがリセットされます。
- ・ナビゲーションにパスワードが設定されている場合は、パスワードを解除してからバッテリーを外してください。解除しないとバッテリーを接続した時にパスワードを入力する必要があり、パスワードがわからないとナビゲーションが使用できなくなります。

車両情報ケーブルの中継コネクタについて

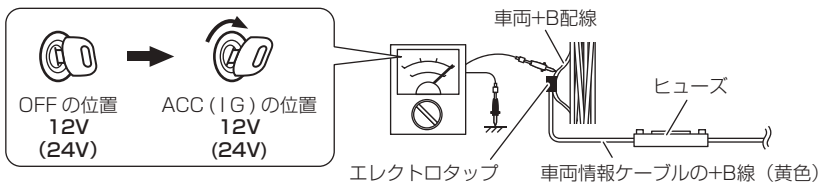
取付けや本体への配線を容易に行うため、車両情報ケーブルの中継コネクタを外した状態で取付けることをおすすめします。



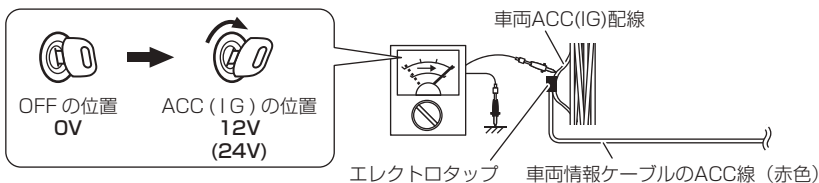
+B線 / ACC線を接続する

車両情報ケーブルの +B 線（黄色） / ACC 線（赤色）を車両の配線にエレクトロタップで接続します。

■+B配線の場合



■ACC配線の場合



👉 アドバイス

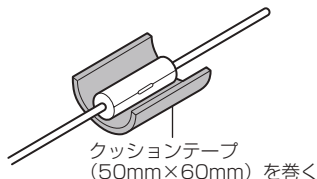
アイドリング検出機能について

アイドリング検出機能（⇒ P67）を使用する場合、車両情報ケーブルの ACC 線を車両 IG 線に接続することをお勧めします。

※車両 ACC 線に接続した場合、ACC ON の状態（エンジン OFF）でもアナウンスを行います。

+B線のヒューズヘクッションテープを巻く

+B線のヒューズホルダーへ異音防止のため、付属のクッションテープを巻いてください。
※ ヒューズを交換した際もクッションテープを巻いてください。

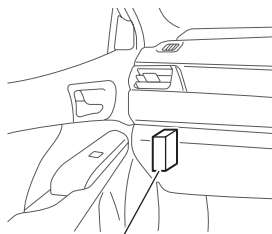


取付方法

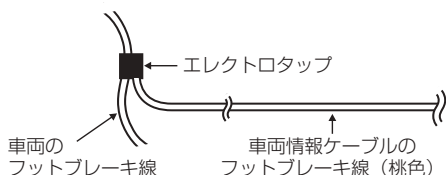
フットブレーキ信号線の接続

ブレーキペダルを踏んで電圧が 12V (24V)、踏まないで 0V になる配線にエレクトロタップを使用し車両情報ケーブルのフットブレーキ信号線 (桃色) を接続します。

《フットブレーキ線接続位置》



助手席側ジャンクションブロック



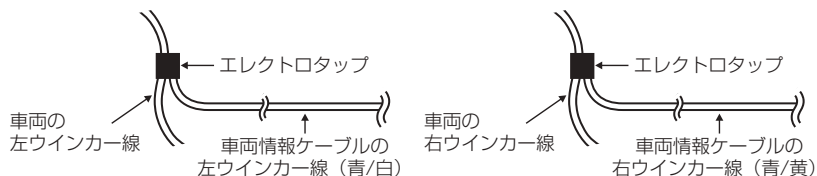
車速パルス信号線の接続

車両の車速信号線と車両情報ケーブルの車速パルス信号線 (紫色) をエレクトロタップを使用して接続します。



ウインカー信号線の接続

車両のウインカーと連動し、12V ⇄ 0V (24V 車の場合は 24V ⇄ 0V) になる配線と、車両情報ケーブルの左ウインカー信号線 (青 / 白) と右ウインカー信号線 (青 / 黄) をエレクトロタップを使用して接続します。



リバース信号線の接続

車両のバックランプ信号線と車両情報ケーブルのリバース信号線（灰色）をエレクトロタップを使用して接続します。

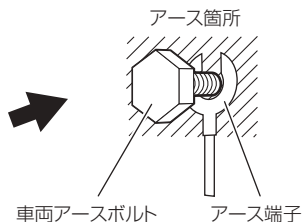
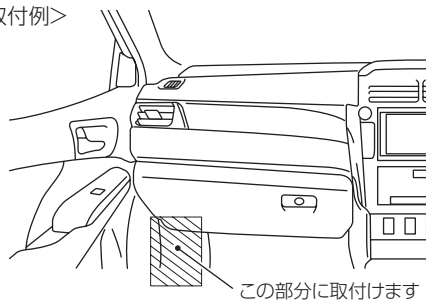


取付け

アース線を接続する

車両情報ケーブルのアース端子を車両アースボルトへ確実に共締めしてください。

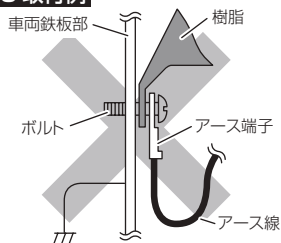
<取付例>



⚠ 注意

NG 取付例

ボルトとアース線の間に樹脂などの絶縁体を挟まない。



取付方法

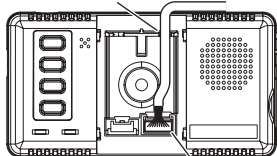
本体を取付ける

本体へ車両情報ケーブルを接続し、取付ステーを固定する

本体の車両情報ケーブル接続コネクタへ車両情報ケーブルを接続し、取付けステーで固定します。

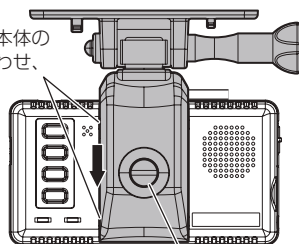
■フロントガラスへ取付ける場合

ガイドに通し、
上部にケーブルを出す



車両情報ケーブル
接続コネクタ

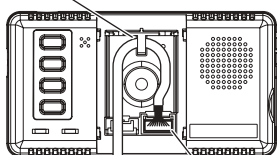
①取付ステーを本体の
切り欠きに合わせ、
スライドする



②付属の取付けステー
固定用ネジで固定する

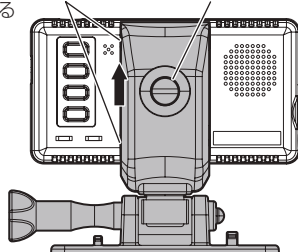
■ダッシュボードへ取付ける場合

ガイドに通し、
下部にケーブルを出す



車両情報ケーブル
接続コネクタ

①取付ステーを本体の
切り欠きに合わせ、
スライドする



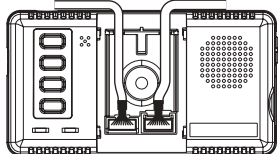
②付属の取付けステー
固定用ネジで固定する

👉 アドバイス

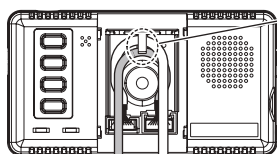
外部通信機器を接続した場合

外部通信機器との接続ケーブルの取り回しは下記のように行ってください。

■フロントガラスへ取付ける場合



■ダッシュボードへ取付ける場合

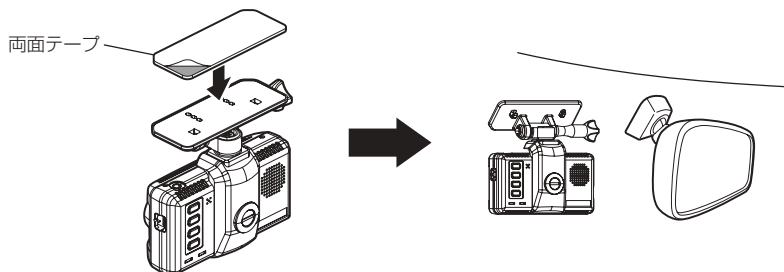


ガイド部は上下に
ケーブルが並ぶように
配線する

本体をフロントガラスへ貼り付ける

※本書ではフロントガラスへの取付けを例に説明を行います。

- 1) 付属の脱脂クリーナーで取付ステーおよびフロントガラスを清掃し、良く乾かします。
- 2) 取付ステーに両面テープを貼付け、フロントガラスに貼付けます。



取付け

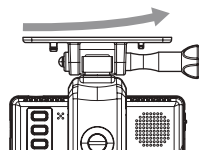
⚠ 注意

- 必ず付属の脱脂クリーナーで貼付面および取付ステーの汚れ（油分・水滴など）をキレイにし、乾いてから取付けを行なってください。パーツクリーナー、ガラスクリーナーなどは絶対に使用しないでください。剥がれの原因となります。
- 一度貼付けた両面テープは粘着力が弱くなりますので貼り直しは絶対にしないでください。
- 取付け後両面テープがしっかり貼付くまで引っ張ったり無理な力を掛けないように注意してください。剥がれの原因となります。
- 両面テープの中央部が貼り付いていない場合など、両面テープ全体がフロントガラスまたはダッシュボードに貼り付いていないと剥がれることがあります。
- 10℃以下の気温が低い場合、両面テープの粘着力が弱くなります。ドライヤーなどで貼付面を暖めてから貼付けをしてください。また、製品に直接ドライヤーの熱が当たらないよう注意してください。

取付方法

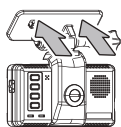
👉 アドバイス

- ・ステアーを貼付ける際は片側から順に少しずつ貼り付けると、空気が入りにくくきれいに貼れます。
※一度に貼り付けると空気が入りやすくなり、ステアーが剥がれやすくなります。

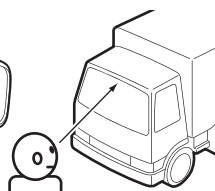


片側から順に
貼り付けていく

- ・貼付面裏側のステアー部を手でしっかり押さえて貼付けムラがないようにしてください。また貼付後に、車外から貼付面にムラがないことを確認してください。



ステアー貼付け面を
裏側から押さえる。



車外から貼付け面にムラが
ないことを確認する。

◇ステアー貼付け面



全体に貼付いている

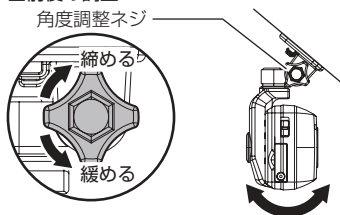


気泡や色ムラがある

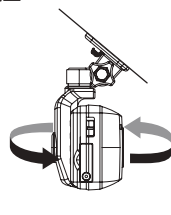
3) ステーの角度調整ネジを緩めた状態で、本体の取付角度を調整し、調整後にネジを締めます。

- ・ 本体ステー部分をフロントガラスに仮あてし、本体が地面と垂直になるように角度を調整してください。
- ・ 左右の角度調整ネジはありません。そのまま回して調整を行なってください。
- ・ 角度調整を容易に行なうため、取付ステーをフロントガラスへ貼り付ける前に角度調整を行なってください。

■前後の調整



■左右の調整

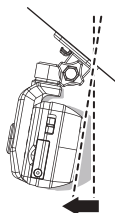


⚠ 注意

- ・ 必ず角度調整ネジを緩めた状態で角度調整を行なってください。破損の原因となります。
- ・ エンジンスイッチが ACC (IG) の状態で角度調整を行うと、衝撃を検出したりスイッチを押してしまったりして映像を記録してしまうことがあるため、ご注意ください。
- ・ ステー角度調整ネジを強く締めすぎると破損するおそれがありますのでご注意ください。
- ・ 角度調整後は角度調整ネジを確実に締めてください。緩いと走行中に外れるおそれがあります。
- ・ カメラレンズに触れてしまうとレンズが曇り、記録した映像がぼやけてしまうため、取付ける際はレンズに触れないようご注意ください。
- ・ 定期的なネジの緩みがないか点検を行なってください。

👉 アドバイス

- ・ 撮影した映像が暗い場合は、本製品を少し下向きになる（記録映像内の道路水平線が少し上にくる）ように角度を調整することで改善します。



道路水平線が記録映像の中央より少し上にくるように調整してください。

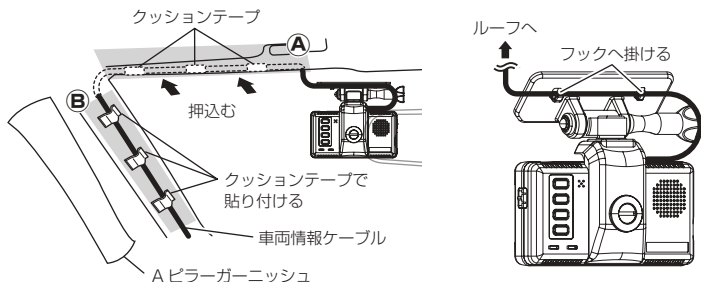
取付方法

4) 車両情報ケーブルの配線の取回しを行なってください。

- ※運転の妨げにならないように、クッションテープやコードクランプなどを使用し、配線の取回しを行なってください。
- ※コードクランプはフロントガラスへは貼り付けしないでください。
- ※地デジやETCなどのコードと一緒に束ねないようにしてください。

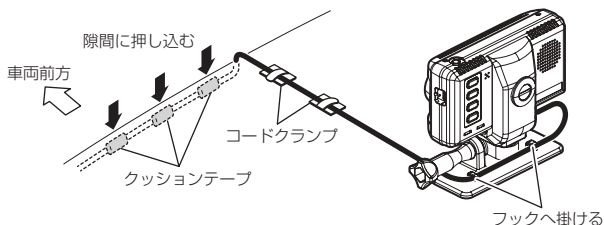
■フロントガラスへ取付けた場合

- ・①部は車両情報ケーブルにクッションテープを巻いてルーファイニング内に入れてください。
- ・②部はクッションテープでAピラーに貼り固定してください。
- ※カーテンエアバッグには固定しないでください。カーテンエアバッグ作動不良の恐れがあります。



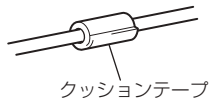
■ダッシュボードへ取付けた場合

- 車両情報ケーブルにクッションテープを巻き、フロントガラスとダッシュボードの隙間に押し込み、車両前方まではコードクランプでダッシュボードに固定します。



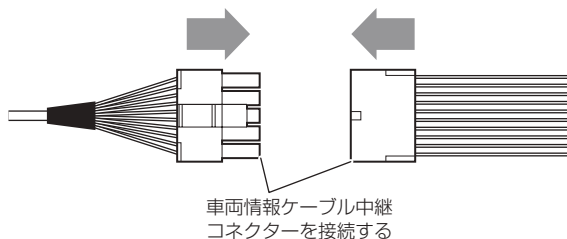
👉 アドバイス

必要に応じて車両情報ケーブルにクッションテープ (20mm × 40mm 程度に切ったもの) を巻いて取回しを行なってください。



車両情報ケーブルの中継コネクタを接続する

取外した車両情報ケーブルの中継コネクタを接続します。



外した車両バッテリーの⊖（マイナス）端子を接続する

外した車両バッテリーの⊖（マイナス）端子を接続します。



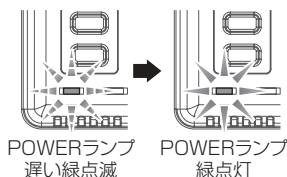
取付方法

取付け後の確認と設定

1. GPS の受信を確認する

エンジンスイッチを ACC(IG) にし、POWER ランプが遅い緑点滅から緑点灯に変わることを確認してください。

※ GPS 衛星が受信できる安全な場所で行なってください



POWER ランプ	橙点灯	遅い緑点滅	緑点灯
本体の状態	初期チェック中	遅い緑点滅 正常録画中 GPS 未受信	緑点灯 正常録画中 GPS 受信

👉 アドバイス

本製品を初めて使用する時や長時間使用しなかった場合、GPS 衛星を受信するまで5分程度時間がかかることがあります。

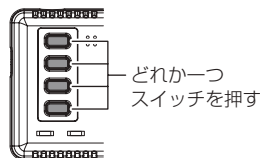
2. 車速パルスを設定する

GPS を受信後 (POWER ランプが緑点灯状態)、一定の速度 (40km/h 以上) で、『ポイント 車速パルスの設定が完了しました』とアナウンスがされるまで走行します。

3. 操作スイッチを押してイベントデータを記録する

音声が記録されるように、ラジオやオーディオの音を鳴らした状態で操作スイッチを押して映像を記録してください。

・4つのスイッチのどれを押しても記録できます。



👉 アドバイス

音声録音機能の初期設定は「ON」です。設定で OFF にすることもできます。(⇒ P63)

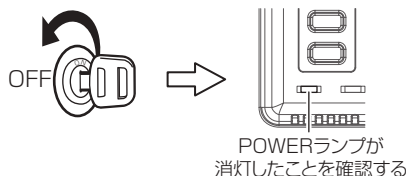
4. 各信号線の動作を確認する

車両へ接続した各信号線の動作を確認するため、下記の各車両操作を行なってください。

- ・左右のウインカーを点滅させる
- ・フットブレーキを踏む
- ・シフトポジションをR（リバース）へ切替える

5. エンジンスイッチを OFF にする

エンジンスイッチを OFF にし、POWER ランプが消灯したことを確認します。



⚠ 注意

- ・エンジンスイッチが ACC(IG) の状態で microSDHC カードの抜差しを行わないでください。microSDHC カード破損の原因となります。必ず、エンジンスイッチを OFF 後 microSDHC カードのアクセスランプ（橙）が消灯したことを確認し、microSDHC カードの抜差しを行なってください。



microSDHC カード
アクセスランプ

- ・[駐車録画] 設定を ON にしている場合は、P75 を参考に取り出しを行なってください。

取付方法

6. 記録した映像を確認する

パソコン用ビューワソフトを使用するかナビゲーションに接続し、録画データを確認してください。

《確認内容》

- ・『オールデータ』内にエンジンスイッチを ACC(IG) にした時からエンジンスイッチを OFF にした時までの映像が正常に記録されていること。
- ・『イベントデータ<スイッチ>』内にスイッチ操作で記録した映像が正常に記録されていること。
- ・録画データに音声が録音されていること。
- ・速度が表示されていること。
- ・ウインカーを点滅させた時点で、ウインカーアイコンが点滅すること。
- ・フットブレーキを踏んだ時点で、ブレーキアイコンが点灯すること。
- ・シフトポジションを R (リバース) へ切替えた時点で、リバースアイコンが点灯すること。

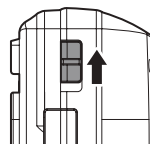
アドバイス

常時録画設定(⇒ P62)が OFF になっていると『オールデータ』は保存されません。

車内で取付方向を確認する（ナビゲーション接続時のみ）

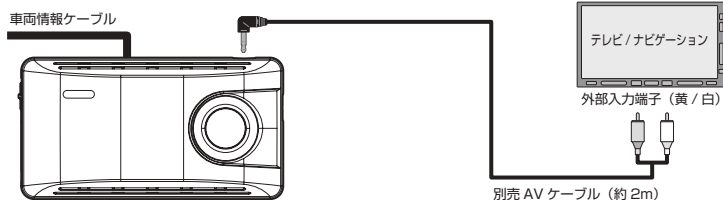
本製品を別売 AV ケーブルで RCA 端子を備えたナビゲーションや車載テレビと接続することで、実際に撮影する映像を画面に表示しながら取付位置を確認することができます。

- 1) 本製品の録画 / 再生切替スイッチを **【PLAY】** に切替えます。

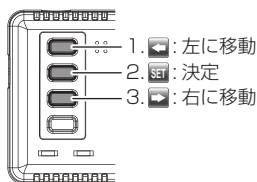


取付け

- 2) 本製品とナビゲーションまたは車載テレビを別売 AV ケーブルで接続します。



- 3) エンジンスイッチを ACC(IG) にし、メニュー画面が表示されたら、**【◀◀】** スイッチまたは **【▶▶】** スイッチで **【取付確認】** を選択し、**【▶/||】** スイッチで決定してください。



取付方法

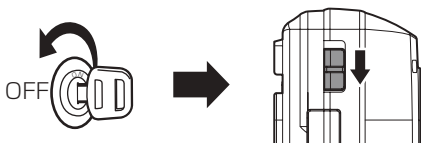
- 4) 画面に表示されるマークを目安に道路の水平線が、画面の中央に合うようにステーの角度を調整してください。

※ GPS の受信状況も確認することができます。

取付方向確認画面



- 5) 調整後、ステーの角度調整ネジなどに緩みがないことを確認し、エンジンスイッチを OFF にします。その後録画 / 再生切替スイッチを **[REC]** に切替え、ご使用ください。



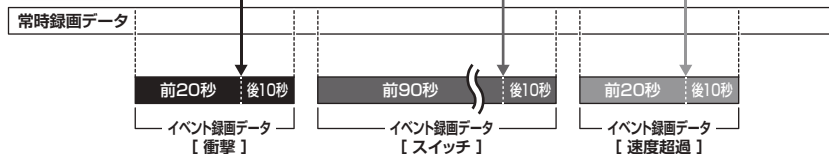
映像の記録について

本製品の記録方法は「常時録画」と「イベント録画」があります。

車両状況



記録内容



- ・事故発生時の衝撃が弱い場合、衝撃による映像の記録ができない場合があります。その際は常時録画の映像をご確認ください。
- ・光や信号機自体の輝度が低いなどにより、信号機の色が識別できない場合があります。そのような場合は、前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。
- ・LED式信号機を撮影すると、信号が点滅したような映像が記録されますが異常ではありません。これはLED式信号機との同期対策のためで、記録映像において信号機の状態を確認できるようにしたものです。

👉 アドバイス

- ・お買い上げ時の設定では、microSDHCカードの容量がいっぱいになると、常時録画、イベント録画それぞれの録画領域の古いデータから上書きして新しいデータを記録します。
- ・起動直後にスイッチ操作や衝撃を検出して、記録前の映像がないため、本書記載の記録時間より短い映像が記録されることがありますが故障ではありません。
- ・スイッチ操作または衝撃による録画データ（イベントデータ）の保存中は、スイッチ操作や衝撃を検出して、新しいイベントデータを記録することはできません。
- ・POWERランプが点灯減している場合は、映像を記録することはできません。音声アナウンスを確認後、各アナウンスに対する対処方法をご確認ください（⇒P81,82）
- ・記録した映像の明暗などによって1件あたりの記録容量が変動するため、衝撃による録画件数が本書記載の最大件数に満たない場合があります。
- ・本製品は、重大な事故などで電源が遮断された場合でも記録中の録画データの破損を防ぎ保存を行う、バックアップ機能を搭載しています。

映像を撮る

常時録画について

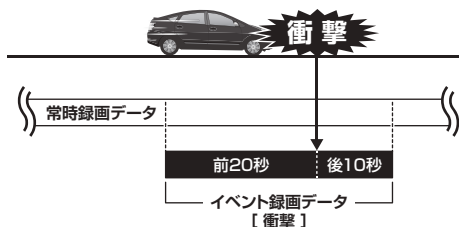
- ・エンジンを ON（エンジンスイッチを ACC または ON）にした後からエンジンを OFF（エンジンスイッチを OFF）にするまでを、1 つの常時録画データとして microSDHC カードに自動で記録を続けます。
- ・記録上限に達した場合、古い映像から順に消去し、新しい映像の記録を続けます。

イベント録画について

- ・イベント録画には以下の 3 種類の録画方式があります。
 - [衝撃録画] 衝撃を検出した時点のデータを記録
 - [マニュアル録画] スイッチ操作した時点のデータを記録
 - [速度超過] 【車速アラーム】で設定した車速を超過した時点のデータを記録
- ・記録上限に達した場合、古い映像から順に消去し、新しい映像の記録を続けます。

■ 衝撃録画データ

- ・本製品内蔵の G センサーが設定値以上の衝撃を検出すると、衝撃を検出した時点の前 20 秒 / 後 10 秒を『衝撃録画データ』として記録します。
- ・G センサーの感度は設定により感度調整できます。(⇒ P62)



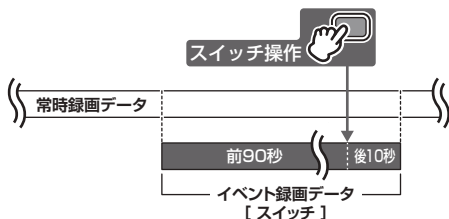
■ 衝撃があった時点の前 20 秒 / 後 10 秒を、常時録画データとは別のデータとして保存します。

👉 アドバイス

付属車両情報ケーブルの外部入力イベント信号線を接続している場合は、接続先の操作によって記録を行うことができます。また対応する外部連携機器と接続している場合、外部連携機器からの要求により記録を行うこともできます。その場合、共に「衝撃録画データ」として保存されます。

■マニュアル録画データ

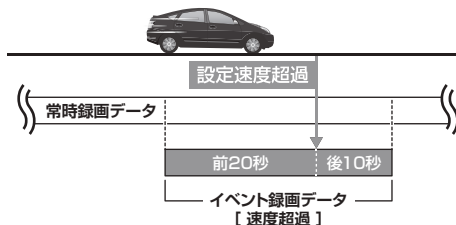
本製品の操作スイッチを押すと、スイッチを操作した時点の前 90 秒 / 後 10 秒を『マニュアル録画データ』として記録します。



■スイッチを押した時点の前 90 秒 / 後 10 秒を、常時録画データとは別のデータとして保存します。

■速度超過録画データ

【速度超過イベント】設定 (⇒ P62) を ON にし、【車速アラーム】設定 (⇒ P66) で設定した車速を超過すると、速度超過した時点の前 20 秒 / 後 10 秒を『速度超過録画データ』として記録します。



■速度超過した時点の前 20 秒 / 後 10 秒を、常時録画データとは別のデータとして保存します。

■イベント録画の録画件数について

イベント種類	常時録画の設定		記録時間
	ON	OFF	
衝撃録画	30 件	100 件	衝撃を検出した時の前 20 秒 / 後 10 秒
マニュアル録画	3 件	10 件	スイッチを押した時の前 90 秒 / 後 10 秒
速度超過録画	3 件	5 件	[車速アラーム設定] で設定した車速を超過した時の前 20 秒 / 後 10 秒

映像を撮る

駐車録画について

- ・本製品はエンジンスイッチ OFF 後も電源供給を行い、録画を行うことができる駐車録画機能を搭載しています。
- ・車両バッテリー電圧が [停止電圧設定] で設定した電圧以下に低下した場合駐車録画を停止します。
- ・オプションカメラを接続していても、駐車録画モード中は記録を行いません。ただし衝撃検出後のみ記録を行います。

■駐車常時録画データ

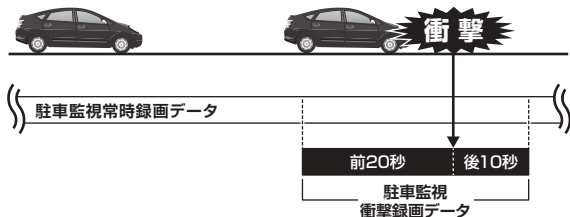
- ・ [常時録画最大時間設定] で設定した時間の間、録画を続けます。

■駐車衝撃録画データ

- ・駐車録画中に本製品内蔵の G センサーが設定値以上の衝撃を検出すると、衝撃を検出した時点の前 20 秒 / 後 10 秒のデータを記録します。
- ・駐車衝撃録画データのフレームレートは衝撃前は設定内容、衝撃後は 11fps で記録されます。またオプションカメラを接続していても、衝撃前の映像は保存されません。詳しくは下表をご確認ください。

	衝撃前	衝撃後
フレームレート	設定内容で記録	11fps で記録
オプションカメラ映像	記録なし	記録あり
フレームレート	—	11fps で記録

- ・ [フレームレート (駐車)] 設定を 【 11fps 】 に設定していた場合、衝撃後の 11fps で記録された映像を「駐車衝撃録画データ」で確認すると 11fps の映像になりますが、「駐車常時録画データ」で確認すると 1fps の映像になります。
- ・駐車録画中の G センサーの感度は設定により [OFF / 敏感 / やや敏感 / 通常 / やや鈍感 / 鈍感] の 6 段階で感度調整できます。(⇒ P77)



各設定による記録時間の目安

記録時間は録画サイズ設定、フレームレート設定により変動します。またオプションカメラの有無および設定によっても変動します。下表を参考にしてください。(下表は常時録画およびイベント録画を含めた値です)

※ 本製品付属 microSDHC カード：32GB (class 10)

本体設定		オプションカメラ設定		記録時間
録画サイズ	フレームレート	録画サイズ	フレームレート	
FullHD (1920x1080)	22fps	—	—	約 500 分
		HD	11fps	約 280 分
			5.5fps	約 360 分
			1fps	約 470 分
		SD	11fps	約 400 分
			5.5fps	約 450 分
	1fps		約 490 分	
	11fps	—	—	約 740 分
		HD	11fps	約 360 分
			5.5fps	約 480 分
			1fps	約 670 分
		SD	11fps	約 540 分
5.5fps			約 630 分	
1fps	約 710 分			
HD (1280x720)	22fps	—	—	約 1330 分
		HD	11fps	約 460 分
			5.5fps	約 690 分
			1fps	約 1120 分
		SD	11fps	約 810 分
			5.5fps	約 1000 分
	1fps		約 1240 分	
	11fps	—	—	約 1760 分
		HD	11fps	約 500 分
			5.5fps	約 790 分
			1fps	約 1420 分
		SD	11fps	約 950 分
5.5fps			約 1240 分	
1fps	約 1610 分			
QHD (960x540)	22fps	—	—	約 1540 分
		HD	11fps	約 480 分
			5.5fps	約 740 分
			1fps	約 1280 分
		SD	11fps	約 880 分
			5.5fps	約 1120 分
	1fps		約 1420 分	
	11fps	—	—	約 2430 分
		HD	11fps	約 550 分
			5.5fps	約 910 分
			1fps	約 1840 分
		SD	11fps	約 1120 分
5.5fps			約 1540 分	
1fps	約 2160 分			

映像を撮る

- ※ 本製品の初期設定は録画サイズが【HD】、フレームレートが【11fps】に設定されています。
- ※ 記録時間はあくまで参考値です。映像の明暗により記録時間は異なります。
- ※ 途中で各設定を変更して録画した場合は、この限りではありません。
- ※ [駐車録画] 設定 (⇒ P77) を【ON】にしている場合、[駐車録画領域] 設定 (⇒ P78) の設定内容に応じて、記載の記録時間より短くなります。
- ※ 市販の microSDHC カードを使用する場合は、必ず本体で動作することを確認のうえ、ご使用ください。なお、動作や保存などの保証は致しかねますので、あらかじめご了承ください。
- ※ 使用する microSDHC カードによっては上記録画時間と異なる場合があります。

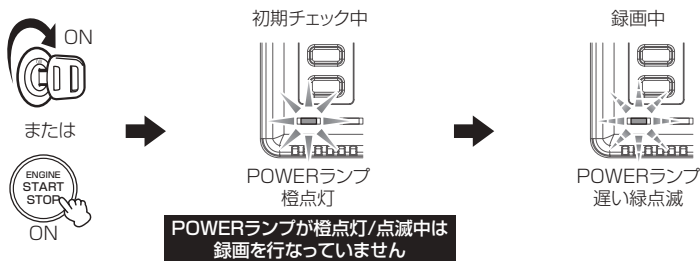
注意

- 付属品以外の microSDHC カードを使用する際は、必ず起動時のアナウンスに従い本体で SD カードのフォーマット (⇒ P81) を行なってください。
- microSDHC カードは消耗品であり、1日2時間程度使用する場合で約2～3年を目安に交換することをお勧めします。
- microSDHC カードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります。
- 付属品以外の microSDHC カードの動作保証は致しかねます。

電源を ON にする

エンジンスイッチを ACC または ON にしてください。POWER ランプが
 橙点灯から遅い緑点滅に変わり録画が開始されます。

※ GPS 衛星を受信すると POWER ランプは緑点滅から緑点灯に変わります。



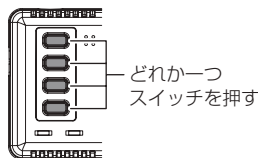
録画 / 再生切替スイッチが [PLAY] の状態で起動するとオープニング音が鳴ります。
 またその状態で 30km/h 以上の速度を検出すると 1 度のみ「ポーン♪ 再生モード
 で運転しています」とアナウンスを行います。再生モードでは録画を行って
 いないため、必ず録画 / 再生切替スイッチを [REC] へ切替えてください。

アドバイス

前回終了時に正常に録画データの保存が行われなかった場合、起動時に録画データ
 の修復処理が自動で行われます。修復処理中は POWER ランプが橙点灯した状
 態で『録画データを修復しています しばらくお待ちください』というアナウンス
 を継続して行います。

マニュアル録画について

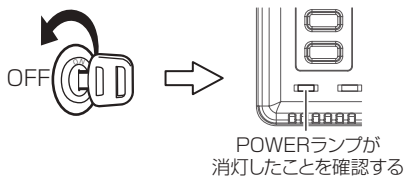
録画中に本製品のスイッチを押すと、POWER
 ランプが早い緑点滅に変わり『マニュアル録画
 データ』として記録を行います。



映像を撮る

電源を OFF にする

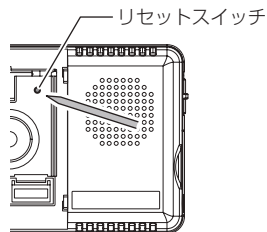
エンジンスイッチを OFF にしてください。



リセットスイッチについて

本製品が動作しなくなったり、誤動作を起こした際は本体のリセットスイッチを先の細い物で押して、本体システムを再起動してください。

※ リセットスイッチを押しても、設定や記録された映像は消去されません。



パソコンで映像を再生する

ビューワソフトを使用する前に

弊社ホームページ (https://www.denso-sales.co.jp/d-navi/product/denso_dnPro4/) より任意の場所にビューワソフトをダウンロードします。



■動作環境

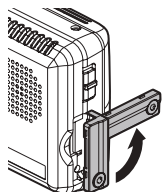
対応 OS	Windows 10, Windows 8.1
メモリ	2GB (4GB 以上推奨)
HDD 空き容量	2GB 以上 (microSDHC カードと同容量以上を推奨)

※ Google マップを表示する場合はインターネット接続が必要。

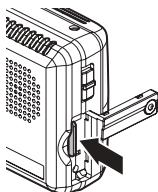
ビューワソフトを使用する

- 1) エンジンスイッチを OFF 後 microSDHC カードカバーを開け、microSDHC カードのアクセスランプ(橙)が消灯したことを確認し、microSDHC カードを取り出します。

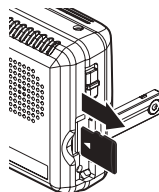
- ・ microSDHC カードを取り出すときは、一度 microSDHC カードを軽く押し込み、少し飛び出してから引き抜いてください。
- ・ 挿入するときは、「カチッ」と音が鳴るまで差し込んでください。



カバーを引き出し、横へ倒す。



microSDHC カードを軽く押し込み、



少し飛び出してきたら引き抜く。

映像を見る

2) カードリーダーなどを使用し、パソコンへ挿入します。

※ microSDHC カードに対応していないカードリーダーの場合、パソコンがカードを認識できません。



⚠ 注意

- microSDHC カードを取り出す際はエアコン吹出し口などに落とさないように気を付けてください。
- microSDHC カード内のデータを直接加工（切り取りや貼り付けなど）しないでください。データが正常に読み取れなくなる恐れがあります。

3) ダウンロードしたビューワソフトを起動します。

・起動時はオールデータ画面が表示されます。



表示例) 衝撃イベント画面



①	『SD 名称』(⇒ P60) に入力した内容を表示	⑨	パソコンに保存した録画データを読み込む
②	オールデータの一覧を表示	⑩	保存されている録画データのサムネイルを表示
③	衝撃により保存されたイベントデータの一覧を表示	⑪	録画データの撮影日時を表示
④	速度超過により保存されたイベントデータの一覧を表示	⑫	録画データの最大『G』を表示 ※オールデータでは表示されません
⑤	スイッチ操作により保存されたイベントデータの一覧を表示	⑬	録画データの最高速度を表示 ※オールデータでは表示されません
⑥	駐車録画モード時に保存された常時録画データの一覧を表示	⑭	運行データおよびイベントデータ、または運転日報を出力する
⑦	駐車録画モード時に保存された衝撃録画データの一覧を表示	⑮	ビューワソフトの表示設定画面を表示
⑧	本体の設定画面を表示		

👉 アドバイス

録画データソート機能

録画データの⑪『撮影日時』または⑫『最大 G』をクリックすることで、撮影日時順や最大 G 値順に並べ替えることができます。


映像を見る

4) 確認したい映像をクリックすると再生画面に切替わり、再生が始まります。



アドバイス

- ・映像の読み込み中は、再生している映像がなめらかに再生されないことがあります。読み込みが終了しても改善されない場合は、Google マップを非表示にして改善されるか確認してください。
- ・Google マップはインターネット接続時のみ表示されます。また、Google マップ右上の「×」をクリックすると非表示にすることができます。再度表示するときは一度録画データの一覧画面へ戻り、再生を行ってください。
- ・GPSの受信状況により走行軌跡が、地図上の道路からズレることがあります。あらかじめご了承ください。
- ・ビューソフトで変換される動画データをパソコンで再生する場合、QuickTimeなどで再生することができます。
- ・速度表示が実際の速度と大きく異なる場合は、設定画面より車速パルスの設定を行ってください。(⇒ P63)
- ・ブレーキ、リバースおよび左右のウインカーの作動状態が表示されない場合は、車両への接続を確認してください。(⇒ P18,22,23)

①	メイン画面表示。 本体カメラの録画映像を表示	⑱	録画データの先頭に戻る
②	インターネット接続時、Google マップを表示 ※ GPS 受信時のみ自車位置を表示	⑲	前のトラックに戻る
③	サブ画面表示。OP カメラの録画映像を表示 ※ OP カメラ接続時のみ表示	⑳	再生を始める ※再生中は一時停止ボタンに切替わる
④	ウインカーの動作を表示	㉑	コマ送りする※再生中のみ
⑤	ブレーキの ON/OFF を表示	㉒	早送りする※再生中のみ
⑥	シフトレバーを  に切り替えた際に表示	㉓	次のトラックに進む
⑦	ドライバーステータスマニターが警報した際に点灯 ※連携時のみ	㉔	録画データの一覧画面に戻る
⑧	速度表示	㉕	【静止画】 ボタン メイン画面に表示された映像の静止画 (jpeg) を 1 枚のみ保存する ※一時停止中のみ表示
⑨	再生データのトラックの数 / 録画日時を表示		
⑩	加速度を表示		
⑪	映像サイズ / フレームレートを表示	㉖	【動画】 ボタン 現在再生している映像を動画データ (avi) に変換し保存する ※一時停止中のみ表示
⑫	GPS の受信・未受信を表示		
⑬	音声の有無を表示		
⑭	加速度グラフを表示	㉗	現在のトラックの再生位置を表示
⑮	[DSM] 部をクリックすることで G センサー グラフ表示部を、ドライバーステータスマニター の警報タイミンググラフに切替える	㉘	各種検知アイコンを表示 【G】..... トリガ (衝撃) を検出した場所 【S】..... トリガ (手動スイッチ) を検出した 場所 【T】..... 長時間運転を検出した場所 【★】..... 安全運転を検出した場所 【▲】..... 急加速を検出した場所 【▼】..... 急減速を検出した場所 【#】..... 速度超過運転を検出した場所
⑯	各項目をクリックすることでグラフ表示を ON/OFF する		
	【X】..... X 軸 (前後) の ON/OFF 【Y】..... Y 軸 (左右) の ON/OFF 【Z】..... Z 軸 (上下) の ON/OFF 【C】..... C 軸 (合成値) の ON/OFF		
⑰	現在のチャプターの再生時間 / 総時間を表示	㉙	メイン画面とサブ画面の表示場所を切替える

👉 アドバイス

- ・⑨⑩はデータ読み込み中、黄色文字で表示します。
- ・⑰は上書きされたデータがある場合、文字色が橙色に変わります。
- ・㉘は駐車録画モードの乗車キャンセル時間内に検出された衝撃も、駐車常時録画データで再生時はアイコン表示されます。

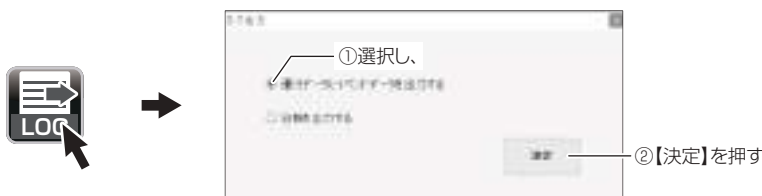
映像を見る

運行データとイベントデータを出力する

記録されたデータを基に、[運行データ] / [駐車録画データ] / [イベントデータ] / [駐車録画イベントデータ] を CSV に出力することができます。

各データを出力する

- 1) ビューソフトの【ログ】ボタンを押し、「運行データとイベントデータを出力する」を選択し、【決定】を押す



- 2) 出力される CSV ファイルを保存するフォルダーを指定し、【OK】を押す。



各データで出力される情報

《運行データ》

保存情報	記録内容
エンジンスイッチを ACC(IG) にした時刻	年月日 時分秒
エンジンスイッチを OFF にした時刻	年月日 時分秒
エンジンスイッチ ACC(IG) から OFF までの走行距離	0 ~ 9999.9km
エンジンスイッチ ACC(IG) から OFF までのアイドリング時間	00:00:00 ~ 99:59:59
エンジンスイッチ ACC(IG) から OFF の間に発生した速度超過時間	00:00:00 ~ 99:59:59
エンジンスイッチ ACC(IG) から OFF の間に発生した速度超過回数	000 ~ 999 回
エンジンスイッチ ACC(IG) から OFF の間に発生した安全運転報知回数	000 ~ 999 回
エンジンスイッチ ACC(IG) から OFF の間に発生した衝撃トリガの回数	000 ~ 999 回
エンジンスイッチ ACC(IG) から OFF の間に発生したスイッチトリガの回数	000 ~ 999 回

《駐車録画データ》

保存情報	記録内容
駐車録画を開始した時刻	年月日 時分秒
駐車録画を終了した時刻	年月日 時分秒
駐車録画の終了理由	設定時間経過など
駐車録画中に発生した衝撃トリガの回数	000 ~ 999 回

《イベントデータ / 駐車録画イベントデータ》

保存情報	記録内容	備考
発生種別	トリガの種類を表示	衝撃検出 / 手動スイッチ / 速度超過 / 安全運転報知
発生時刻	年月日時分秒	表示例) 2018/10/30 10:00:00
発生場所	緯度	N ***.***** 表示例) 035.108739 ※駐車録画イベントデータにはありません
	経度	E ***.***** 表示例) 137.100304 ※駐車録画イベントデータにはありません
発生時 加速度	前後	-9.99 ~ +9.99G 後ろ (加速側) を正とする
	左右	-9.99 ~ +9.99G 右側を正とする
	上下	-9.99 ~ +9.99G 上側を正とする
	合成	0 ~ +9.99G 表示例) 0.06
発生時速度	000 ~ 999km/h	表示例) 80km/h ※駐車録画イベントデータにはありません

※ 駐車録画イベントデータでは [乗車キャンセル時間設定] の設定時間内に検出した衝撃も記録されます。

CSV ファイル名例)

「2018/10/30 12:34:56」に CSV ボタンを押して出力した場合、

運行データ : Dv_181030_123456

イベントデータ : Ev_181030_123456

駐車録画データ : Pa_181030_123456

駐車録画イベントデータ : Pe_181030_123456

となります。

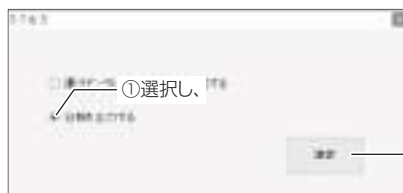
映像を見る

運転日報を出力する

記録されたデータを基に、[運転日報] を作成することができます。

運転日報を出力する

- 1) ビューソフトの【ログ】ボタンを押し、「日報を出力する」を選択し、【決定】を押す



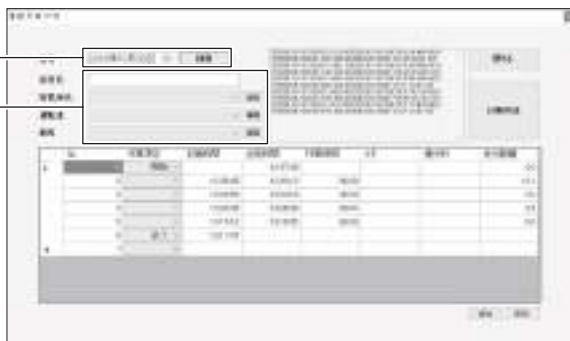
- 2) 運転日報作成画面が表示されるので、出力を行いたい日付を選択し、各種情報を記入する

■運転日報作成画面

日付を選択し、【検索】を押す

各種情報を記入する

※営業所名、運転者、車両に関しては【編集】から入力することでプルダウンリストから選択できます



■項目編集画面

項目欄へ内容を記入する

【追加】を押すことで複数入力できる



入力後、【閉じる】を押すと内容が反映され、【運転日報作成画面】のプルダウンリストから選択できる

運転日報で出力される情報

項目	内容
開始（出庫）時刻	選択した日の最初にエンジンスイッチを ACC(IG) にした時刻を表示
終了（帰庫）時刻	選択した日の最後にエンジンスイッチを OFF にした時刻を表示
業務時間	開始（出庫）時刻から終了（帰庫）時刻までの時間を表示
走行時間	エンジンスイッチを ACC(IG) から OFF にするまでの合計時間を表示
走行距離（km）	一日に走行した距離を表示
作業時間	エンジンスイッチを OFF から ACC(IG) にするまでの合計時間を表示
アイドリング時間	一日のアイドリング時間を表示
最長連続走行時間	一日の中でエンジンスイッチを ACC(IG) から OFF にするまでが最も長かった時間を表示
速度超過時間	一日の速度超過時間の合計を表示
平均速度（km/h）	一日の平均速度を表示
最高速度（km/h）	一日の最高速度を表示
衝撃イベント回数	一日の衝撃イベント回数を表示
SW イベント回数	一日のスイッチイベント回数を表示
安全運転報知回数	一日の安全運転報知を行なった回数を表示
速度超過回数	一日の速度超過した回数を表示
DSM 眠気警報回数	ドライバーステータスマニターによる眠気警報の回数を表示 ※連携時のみ
DSM 姿勢警報回数	ドライバーステータスマニターによる姿勢警報の回数を表示 ※連携時のみ
DSM 脇見警報回数	ドライバーステータスマニターによる脇見警報の回数を表示 ※連携時のみ
DSM 閉眼警報回数	ドライバーステータスマニターによる閉眼警報の回数を表示 ※連携時のみ
出発時間	エンジンスイッチを ACC(IG) にした時刻を表示
到着時間	エンジンスイッチを OFF にした時刻を表示
走行距離	エンジンスイッチ ACC(IG) から OFF までの走行距離を表示

※ 録画データから自動で入力される項目を記載しています。その他項目は別途必要に応じて入力してください。

運転日報ファイル名例

「2018/10/30」のデータを出力した場合、【Dr_181030】となります。

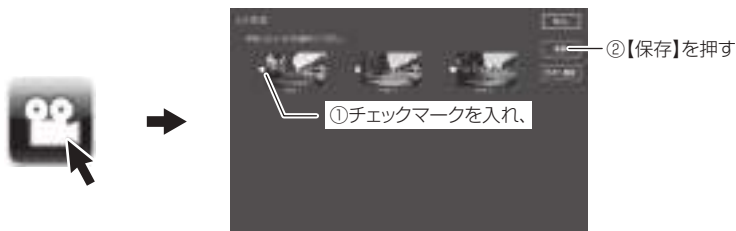
映像を見る

パソコンで録画データを保存する

ビューワソフトの【動画】ボタンまたは【静止画】ボタンを押すことで、録画データを動画または静止画で保存することができます。

録画データを動画で保存する

- 1) ビューワソフトの【動画】ボタンを押し、保存したいファイルにチェックマークを入れ【保存】を押す。

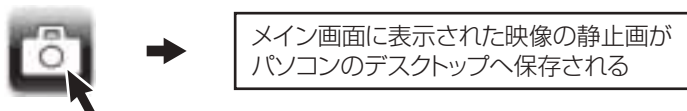


- 2) 動画を保存するフォルダーを指定し、【OK】を押す。



録画データを静止画で保存する

ビューワソフトの【静止画】ボタンを押すと、デスクトップへ静止画が保存されます。

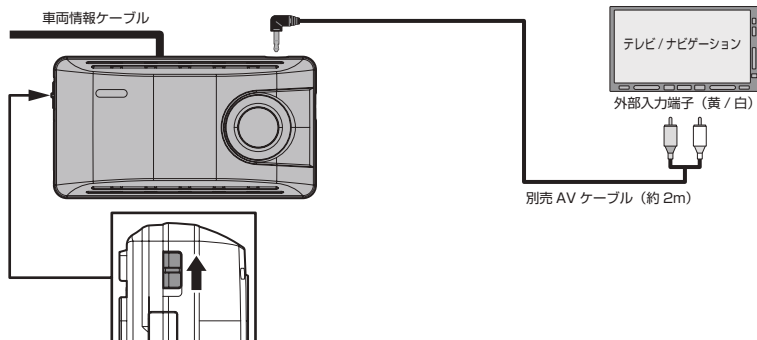


ナビゲーションで映像を再生する

本製品を別売 AV ケーブルで RCA 端子を備えたナビゲーションや車載テレビと接続することで、録画データをナビゲーションで確認することができます。

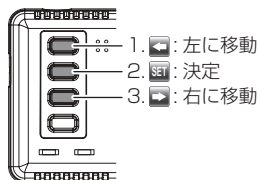
本体とナビゲーションを接続する

■接続概要図



録画 / 再生切り替えスイッチを【PLAY】に切替え、AV ケーブルを接続した状態でエンジンスイッチを ACC または ON にすると、ナビゲーションにメニュー画面が表示されます。

■メニュー画面

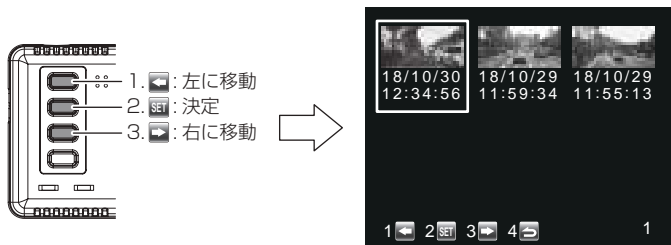


①	走行中に記録されたデータを表示。	④	取付確認画面を表示
②	駐車中に記録されたデータを表示	⑤	パスワード設定画面を表示
③	設定画面を表示	⑥	録画データの消去

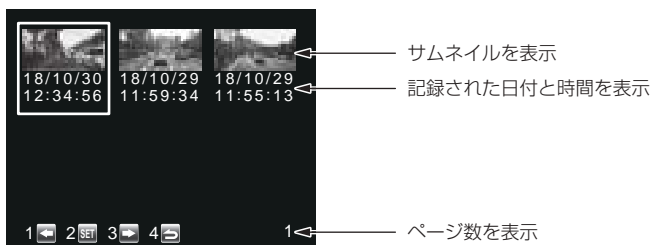
映像を見る

映像を再生する

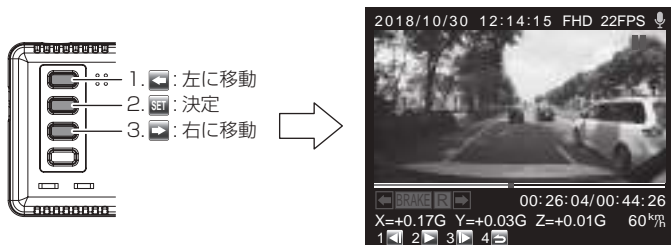
- 1) メニュー画面で【◀◀】スイッチまたは【▶▶】スイッチで『イベントデータ(スイッチ/衝撃/速度超過)』、『オールデータ』を選択し、【▶/||】スイッチを押すと、保存された映像が一覧で表示されます。



◀選択画面▶



- 2) 【◀◀】スイッチまたは【▶▶】スイッチで再生したい映像を選択し、【▶/||】スイッチを押すと、再生画面が表示されます。



- 3) 再生画面が表示された後、【▶/||】スイッチを押すと映像が再生されます。

👉 アドバイス

テレビ側に接続している端子をビデオやDVDレコーダーなどの外部入力端子に接続し、録画することで記録した映像を保存することができます。

《再生画面》



映像を見る

①	録画した日時を表示	⑩	ブレーキを踏んだ際に赤色で点灯
②	画像サイズの設定を表示 (⇒ P62) FHD : FULL HD (1920 × 1080) HD : HD (1280 × 720) QHD : QUARTER HD (960 × 540)	⑪	シフトレバーを \square に切り替えた際に 橙色で点灯
		⑫	再生時間 / 総時間を表示
③	フレームレートの設定 (⇒ P63) を表示	⑬	加速度を表示 再生中はバーで表示し、一時停止中は 数値で表示
④	音声の有無を表示		
⑤	本体カメラの録画映像を表示	⑭	速度を表示
⑥	再生状態を表示	⑮	※オプションカメラ接続時のみ 本体カメラの画像サイズおよび フレームレートを表示
⑦	現在の再生位置を表示		
⑧	スイッチ操作、衝撃検出地点または速度 超過検出地点を表示 ※スイッチ操作または衝撃による記録 時 (イベントデータ) のみ	⑯	※オプションカメラ接続時のみ オプションカメラの画像サイズおよび フレームレートを表示

再生画面での操作方法

操作スイッチ	再生中	一時停止中	拡大表示時
1 【◀◀】	映像を巻戻す 再度押すことで巻戻しの 速度を切替える。(2段階)	映像をコマ戻しする	拡大箇所を左へ移動
2 【▶/ 】	一時停止する	再生を開始する	拡大箇所を下へ移動
3 【▶▶】	映像を早送りする 再度押すことで早送りの 速度を切替える。(2段階)	映像をコマ送りする	拡大箇所を右へ移動
4 【↶】	前の画面に戻る	長押し することで 映像を拡大表示する	前の画面に戻る

※ 拡大した状態で映像を再生することはできません。

■ 拡大表示中の画面表示

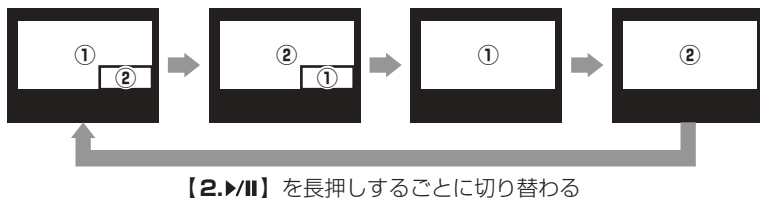


オプションカメラ接続時の表示について

- ・本製品に別売のオプションカメラを接続した場合、再生画面右下にオプションカメラの映像が表示されます。
- ・一時停止中に【▶/||】スイッチを**長押し**するごとに、下記の順に本体カメラの映像とオプションカメラの映像の表示位置が切り替わります。

①：本体カメラ映像

②：オプションカメラ映像



ナビゲーションに接続して設定変更する

- 1) メニュー画面で **1.◀◀** または **3.▶▶** で [設定] を選択し、**2.▶||** を押し
ます。



- 2) **1.◀◀** または **3.▶▶** で変更したい設定を選択し、**2.▶||** を押して各種設
定画面に入ります。



- 3) **2.▶||** を押して設定項目を選択し、**1.◀◀** または **3.▶▶** で設定内容を変
更します。

- 4) 設定変更後、**4.▶** を押すことで設定が登録されます。

設定

設定一覧

項目	設定内容	初期設定	備考
スイッチイベント	ON/OFF	ON	設定を変更すると録画データが 消去されます
衝撃イベント	ON/OFF	ON	
速度超過イベント	ON/OFF	OFF	
常時録画	ON/OFF	ON	
衝撃感度	0.1 ~ 1.0G/OFF	0.4G	敏感 (0.1G) ~鈍感 (1.0G)
画像サイズ	QUARTER HD / HD / FULL HD	HD	
フレームレート	11fps / 22fps	11fps	
音声録音	ON/OFF	ON	
音量	OFF/1 ~ 10	5	
車速パルス	GPS/2/4/6/8/16/20/25/ オート	オート	
威嚇 LED	ON/OFF	OFF	
オイル交換	OFF/1000km ~ 9000km	OFF	500km 単位
走行距離	走行距離を表示	—	『クリア』で 距離をリセット
12ヶ月点検	OFF/1月~12月	OFF	1ヶ月単位
安全運転報知	OFF/アラーム / 音声	OFF	
GPS アナウンス	ON/OFF	OFF	
車速アラーム	OFF/10km/h ~ 120km/h	OFF	10km/h 単位
エコモード	ON/OFF	OFF	
SD 名称	入力した内容がビューワソフト左上 (⇒ P45-①) に表示されます。車種やナンバーなどを入力し、micro SDHC カードの管理にご使用ください。		ビューワソフトのみ
画像サイズ(車内)	SD / HD	SD	
フレームレート(車内)	1fps / 5.5fps / 11fps	11fps	

項目	設定内容		初期設定	備考
駐車録画	OFF/ON		OFF	設定を変更すると録画データが 消去されます
画像サイズ (駐車)	QUARTER HD / HD		QUARTER HD	
フレームレート (駐車)	1fps / 11fps		1fps	
音声録音 (駐車)	OFF/ON		ON	
衝撃感度 (駐車)	OFF/ 鈍感 / やや鈍感 / 通常 / やや敏感 / 敏感		通常	
降車キャンセル時間	OFF/30 秒間 / 1 分間 / 3 分間		1 分間	
乗車キャンセル時間	OFF/30 秒間 / 1 分間 / 3 分間		1 分間	
常時録画最大時間	1 時間 / 2 時間		1 時間	
停止電圧	12V 車	11.6V ~ 12.4V (0.2V 単位)	12.0V	
	24V 車	23.2V ~ 24.8V (0.4V 単位)	24.0V	
駐車録画領域	20%/50%		20%	設定を変更すると録画データが 消去されます
外部連携機器通信	DSM 方式 / ミニデジ方式		DSM 方式	

アドバイス

ナビゲーションなどに接続して設定を変更する場合、設定名称が一部変更となり、一括で設定が変更となります。

- ・ [画像サイズ] [フレームレート] → 『車外カメラ画質』
- ・ [画像サイズ (車内)] [フレームレート (車内)] → 『車内カメラ画質』
- ・ [画像サイズ (駐車)] [フレームレート (駐車)] → 駐車録画設定内『車外カメラ画質』

設定

設定内容

スイッチイベント設定 ※設定を変更すると録画データが消去されます

- ・本体スイッチ操作によるマニュアル録画の記録を行うかの [OFF/ON] を設定できます。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

衝撃イベント設定 ※設定を変更すると録画データが消去されます

- ・衝撃検出時の衝撃録画の記録を行うかの [OFF/ON] を設定できます。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

速度超過イベント設定 ※設定を変更すると録画データが消去されます

- ・本設定を【ON】に設定すると、[車速アラーム設定] で設定した速度を超えた時点の前 20 秒 / 後 10 秒を『速度超過イベントデータ』として記録します。
- ・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

常時録画設定 ※設定を変更すると録画データが消去されます

- ・エンジンスイッチ ON から OFF までの常時録画の記録を行うかの [OFF/ON] を設定できます。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

衝撃感度設定

- ・衝撃を検出する感度を [0.1G / 0.2G / 0.3G / 0.35G / 0.4G / 0.45G / 0.5G / 0.55G / 0.6G / 0.7G / 0.8G / 0.9G / 1.0G] から選択できます。
- ・お買い上げ時は【0.4G】に設定されています。

画像サイズ設定

- ・本体カメラの記録映像サイズを [QUARTER HD / HD / FULL HD] から選択できます。
- ・お買い上げ時は【HD】に設定されています。

フレームレート設定

- ・本体カメラのフレームレートを [11fps / 22fps] から選択できます。
- ・お買い上げ時は【11fps】に設定されています。

音声録音設定

- ・記録する映像に音声の録音を行うかの [OFF/ON] を設定できます。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

音量設定

- ・本体の確認音や各アナウンスの音量を [OFF/1 ~ 10] の 11 段階から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【5】に設定されています。
- ※ 音量を OFF に設定してもメッセージ音はお知らせします。

車速パルス設定

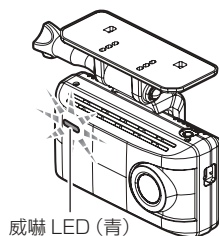
- ・車両から出力される車速パルス信号の設定を [GPS / 2 / 4 / 6 / 8 / 16 / 20 / 25 / オート] から選択できます。
- ・【GPS】に設定すると、車両からの信号を使用せず、本製品の GPS 情報により車速を取得します。
- ・【オート】に設定すると、GPS 情報と車両からの信号により車速パルスの値を設定します。
- ・お買い上げ時は【オート】に設定されています。

👉 アドバイス

[オート] に設定している場合、ビューソフトの設定画面で項目上へマウスカーソルを移動させると現在の車速パルス数が表示されます。またナビゲーションなどへ接続し設定を行う場合は、[オート【4】] のように設定内容の後に車速パルス数が表示されます。

威嚇 LED 設定

- ・本体カメラ側の威嚇 LED (青) を点滅させるかの [OFF/ON] を設定できます。
- ・点滅する期間は車両バッテリーの電圧によって異なります。
- ・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。



設定

オイル交換設定

- ・設定した月・走行距離になったあと、次回起動時にアナウンスを行います。
- ・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

■オイル交換のお知らせ

設定画面で『1000km～9000km（500km単位）』から選択し設定すると、設定した距離を走行後、次回起動時にオイル交換を促すアナウンスを行います。

例) 3000km に設定した場合



👉 アドバイス

オイル交換終了後、設定画面で『走行距離リセット』を行うことで、再度設定した距離を走行後オイル交換のアナウンスを行います。

走行距離設定

【クリア】を押すことでオイル交換のお知らせまでの距離を初期化することができます。

12ヶ月点検設定

- ・設定画面で『1月～12月』から選択し設定することで、設定した月になると車両点検を促すアナウンスを行います。
- ・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

「車両点検の時期になりました。」

安全運転報知設定

- ・急加速や急減速など、一定以上の「G（加速・減速）」を検出すると音声またはアラーム音でお知らせする機能です。エコ運転の目安にしてください。
- ・設定は【OFF/アラーム/音声】から選択できます。
- ・長時間運転報知機能も連動してONになります。
- ・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

■アナウンス内容

運転状況によって音声が切替わります。

安全運転報知レベル	アラーム音、音声内容
レベル 1	効果音 “ピピピ” 安全運転を心がけましょう
レベル 2	効果音 “ピピピ” 安全運転を心がけてください
レベル 3	効果音 “ピピピ” 運転に注意してください。

※設定をアラームにした場合、効果音 “ピピピ” のみ鳴ります。

👉 アドバイス

- ・衝撃感度の設定に応じて報知レベルが変化します。
- ・ブザーが鳴らないように運転をすることで、加速・減速など運転をする際の目安にしてください。
- ・スイッチ操作または衝撃により映像を記録している時は、安全運転報知機能は作動しません。

■長時間運転報知機能

連続で 2 時間運転を行なった時に下記アナウンスを行います。

※安全運転報知設定を【アラーム】に設定していても音声でお知らせします。

「運転時間が 2 時間になりました。」

設定

GPS アナウンス設定

- ・本設定を【ON】にすると事故多発ポイントや速度監視路線など、事故の多い地点を通過する前に注意を促すアナウンスを行います。
 - ※ ポイントの追加および更新を行うことはできません。
- ・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

■事故多発ポイント

事故多発ポイントとして登録されている地点の約 300m 手前で 1 回下記アナウンスを行います。

「この先事故多発ポイントです。」

■速度監視路線

速度監視路線として登録されている地点の約 1km 手前で 1 回下記アナウンスを行います。

「この先速度監視路線です。」

車速アラーム設定

- ・本設定を【10 ~ 120km/h】から選択し設定することで、設定した速度を超えた場合に下記アナウンスを行います。またアナウンス後 1 分間は再アナウンスを行いません。
- ・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

「スピードの出し過ぎに注意しましょう。」

エコモード設定

- ・エコモードを設定することで、エコ運転を支援する各アナウンスを行います。
- ・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

項目	アナウンス内容
加速評価（ふんわりアクセル）	ふんわりアクセルです。
加減速評価	緩やかな加速を心がけましょう。
	緩やかな減速を心がけましょう。
一定速度での運転評価	エコ運転です。
アイドリング検出機能	長時間のアイドリングは控えましょう。
タイヤの空気圧チェック	タイヤの空気圧を点検しましょう。
エアコンの適正温度	エアコンは適切な温度に設定しましょう。

■加速評価（ふんわりアクセル）

ゆっくりスタートした時に上記アナウンスを行います。

■加減速評価

急な加減速を検出した時に上記アナウンスを行います。

※ [安全運転報知] 設定を【OFF】に設定時のみ行います。

■一定速度での運転評価

30～60km/hにおいて一定速度での走行を続けると上記アナウンスを行います。

■アイドリング検出機能

速度が0km/hの状態が5分間連続した場合に上記アナウンスを行います。無駄なアイドリングをなくすことで、燃費の向上やCO₂の削減に役立ちます。

※アナウンスを行うまでの時間を変更することはできません。

👉 アドバイス

アイドリング検出機能を使用する場合、車両情報ケーブルのACC線を車両IG線に接続することをお勧めします。

※車両ACC線に接続した場合、ACC ONの状態（エンジンOFF）でもアナウンスを行います。

■タイヤの空気圧チェック

月が変わって最初の起動時に1回、上記アナウンスを行います。

設定

■エアコンの適正温度

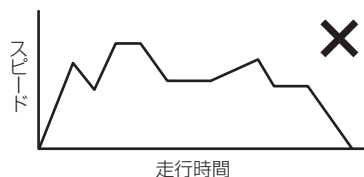
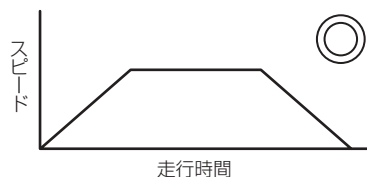
7/1～8/31の10:00～15:59に起動したときに1日に1回のみ前ページのアナウンスを行います。また他のエコモードのアナウンスと重なった場合はアナウンスを行いません。

👉 アドバイス

エコ運転を行う際の注意点

1. 丁寧なアクセルワークを心がけましょう。
※最初の5秒で20km/h程度になるのが目安です。
2. 車間距離に余裕を持ち、急加速・急減速を行わず速度変化の少ない運転をしましょう。
3. 早めにアクセルをOFFにし、エンジンブレーキを有効に使いましょう。
4. 気象条件に応じたエアコン操作をしましょう。
5. 不要なアイドリングはやめましょう。
6. タイヤの空気圧は定期的にチェックしましょう。
7. 無駄な荷物を車に積むのはやめましょう。

■アクセルワーク



画像サイズ（車内）設定

- ・オプションカメラの記録映像サイズを [SD / HD] から選択できます。
- ・お買い上げ時は【SD】に設定されています。

フレームレート（車内）設定

- ・オプションカメラのフレームレートを [1fps / 5.5fps / 11fps] から選択できます。
- ・お買い上げ時は【11fps】に設定されています。

外部連携機器通信設定

- ・本製品の外部連携機器コネクタへ接続した機器によって、設定を [DSM方式 / ミニデジ方式] から選択してください。
- ・お買い上げ時は【DSM方式】に設定されています。

パスワードを設定する

パスワードを設定することで、プライバシーの保護や設定のロック、他人に録画データを見られないようにセキュリティを強化することができます。



設定後、パスワードを忘れると解除することもできません。ご注意ください。

ビューソフトでの操作方法

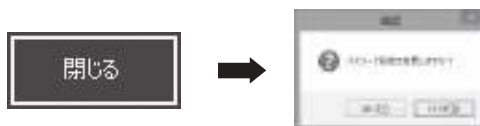
- 1) 『本体設定』内の『パスワード』を選択します。



- 2) 4桁の英数字を入力し、『OK』を押します。



- 3) 設定画面に戻り、『閉じる』を選択すると、確認画面が表示されるのでパスワードを設定する場合は、『はい』を選択します。



- 4) 次回ビューソフト起動時より、正確なパスワードを入力しないと再生することができません。

パスワードについて

【パスワードを設定した場合】

パスワードを忘れないように管理してください。

【誤ったパスワードを入力した場合】

再度正しいパスワードを入力してください。

【パスワードを忘れてしまった場合】

microSDHC カードのフォーマットをパソコンで行うことで使用することができます。ただし設定や録画データも消去されてしまいますのでご注意ください。

【パスワード設定を解除する場合】

パスワード設定画面で『パスワード解除』を選択してください。

設定

ナビゲーション接続での操作方法

- 1) メニュー画面の「パスワード」を **1.◀◀** または **3.▶▶** で選択し、**2.▶/||** を押します。



- 2) **1.◀◀** または **3.▶▶** で「設定する」を選択し、**2.▶/||** を押します。



- 3) **1.◀◀** または **2.▶/||** で英数字を選択し、**3.▶▶** で右の桁へ移動します。



- 4) 4 桁目まで設定後、**4.▶** を押すことでパスワードが設定され、次回起動時に、正確なパスワードを入力しないとメニュー画面が表示されません。

録画データを消去する

設定内容はそのまま、録画データのみを消去することができます。

※ 録画データを1件単位で削除することはできません。

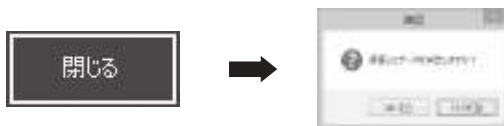
録画データの消去には約10～15分かかります。その間はエンジンスイッチをOFFにしたり、microSDHCカードを抜いたりしないでください。破損の原因となります。

ビューワソフトでの操作方法

- 1) 『本体設定』内の『録画データ消去』を選択します。



- 2) 『録画データ消去』が選択された状態で『閉じる』を選択すると、確認画面が表示されるので消去する場合は、『はい』を選択します。



- 3) microSDHCカードを本体に挿入しエンジンスイッチをACC(IG)にすると、全ての録画データの消去が開始されます。

アドバイス

設定を行なったmicroSDHCカードを本体に挿入し、エンジンスイッチをACC(IG)にすることによって本体に設定が反映され、録画データの消去が開始されます。

設定

ナビゲーション接続での操作方法

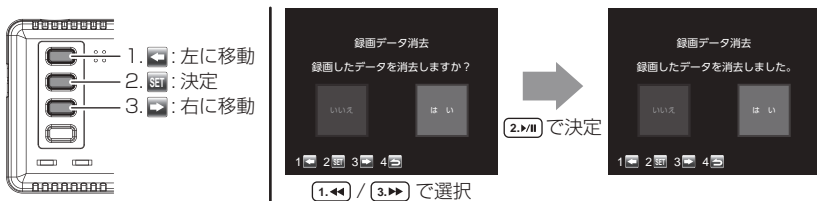
- 1) メニュー画面の [その他] を **[1.◀]** または **[3.▶]** で選択し、**[2.▶/II]** を押します。



- 2) [録画データ消去] が選択されているので、**[2.▶/II]** を押します。



- 3) 確認画面が表示されるので消去しても良ければ、[はい] を **[1.◀]** または **[3.▶]** で選択し、**[2.▶/II]** を押します。



- 4) 録画データがすべて消去されます。

工場出荷時に戻す

工場出荷時に戻すことで、設定と記録した録画データを消去します。

工場出荷時に戻すには約 10 ～ 15 分かかります。その間はエンジンスイッチを OFF にしたり、microSDHC カードを抜いたりしないでください。破損の原因となります。

ビューワソフトでの操作方法

- 1) 『本体設定』内の『工場出荷時に戻す』を選択します。



- 2) 確認画面が表示されるので工場出荷時の状態に戻す場合は、『はい』を選択します。



- 3) microSDHC カードを本体に挿入しエンジンスイッチを ACC(IG) にすると、設定内容と**全ての録画データおよびパスワードの消去**が開始され、工場出荷時の状態に戻ります。

アドバイス

- ・設定を行なった microSDHC カードを本体に挿入し、エンジンスイッチを ACC(IG) にすることによって本体に設定が反映され、設定内容と全ての録画データおよびパスワードの消去が開始され、工場出荷時の状態に戻ります。
- ・設定を変更する場合は、再度ビューワソフトから設定の変更を行なってください。
- ・録画データを 1 件単位で削除することはできません。

設定

ナビゲーション接続での操作方法

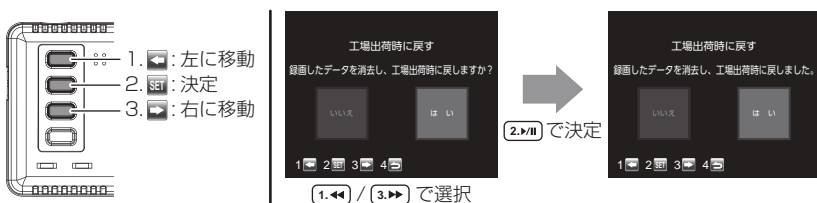
- 1) メニュー画面の [その他] を **1.◀◀** または **3.▶▶** で選択し、**2.▶/||** を押します。



- 2) **1.◀◀** または **3.▶▶** で [工場出荷時に戻す] を選択し、**2.▶/||** を押します。



- 3) 確認画面が表示されるので工場出荷時の状態に戻しても良ければ、[はい] を **1.◀◀** または **3.▶▶** で選択し、**2.▶/||** を押します。



- 4) 設定内容と全ての録画データおよびパスワードが消去され、工場出荷時の状態に戻ります。

駐車録画機能を使用する

駐車録画機能について

- ・本製品はエンジンスイッチ OFF 後も電源供給を行い、録画を行うことができます。「駐車録画機能」を搭載しています。
- ・駐車録画機能による「駐車録画モード」を使用するには、本製品の「駐車録画設定」を【ON】に設定してください。
- ・オプションカメラを接続していても、駐車録画モード中は記録を行いません。ただし衝撃検出後のみ記録を行います。

⚠ 注意

- ・駐車録画は車両の常時電源を使用しているため、車両バッテリーへの負荷がかかります。定期的に車両バッテリーの点検を行なってください。
- ・次の方は車両バッテリー上がりの原因になりますのでご使用を控えてください。
(毎日乗車しない・1日の走行が1時間以下・車両バッテリーを1年以上使用している)
- ・駐車録画モードの使用後は車両バッテリー電圧が低下した状態のため、必ずエンジンを始動し、車両バッテリーの充電を行なってください。車両バッテリー上がりの原因となります。
- ・車両バッテリー上がりに関して、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・長時間録画を行う場合、microSDHC カードの容量や本体の設定により、録画データが上書きされる場合がありますのでご注意ください。

■駐車録画モード中に連続で録画できる時間について

【常時録画最大時間設定】による【1時間】または【2時間】となります。

設定時間経過後、本機能は停止します。

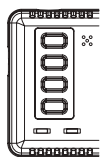
停止後は、常時録画 / 衝撃録画はできません。あらかじめご了承ください。

駐車録画モード作動中の microSDHC カードの取り出し方

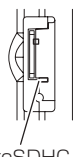
駐車録画モード作動中の場合、エンジンスイッチを OFF にしても本体は動作しています。そのため microSDHC カードを抜く際は、**必ずいずれかのスイッチを長押しし、駐車録画モードを終了後、microSDHC カードアクセスランプが消灯したことを確認し**、microSDHC カードを抜いてください。



いずれかのスイッチを
長押しする



駐車監視モード停止
(LED 消灯)



microSDHC カード
アクセスランプ
(LED 消灯)

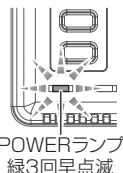
駐車録画機能
を使用する

駐車録画機能を使用する

駐車録画モードの動作について

駐車録画モードに移行する

- ・ [駐車録画] 設定を ON に設定し、エンジンスイッチを OFF にすると駐車録画モードに移行します。
- ・ 駐車録画モード動作中は POWER ランプが緑 3 回 ■ 駐車監視モード動作中
点滅します。
- ・ 駐車録画モード中の常時録画データは『駐車常時録画』データとして記録され、衝撃録画データは『駐車衝撃録画』データとして記録されます。



👉 アドバイス

エンジンスイッチ OFF 後、[降車キャンセル時間設定] の設定時間内は、降車時の振動による衝撃とみなし、衝撃の検出を行いません。

駐車録画モードを終了する

駐車録画モードは下記の操作や状態になった場合、動作を停止します。

- ・ エンジンスイッチが ACC または ON になった時
- ・ 本体のいずれかのスイッチを**長押し**した時
- ・ 車両バッテリー電圧が [停止電圧設定] の設定電圧以下になった時
- ・ [常時録画最大時間設定] で設定した時間経過時

👉 アドバイス

エンジンスイッチを ACC または ON 後、[乗車キャンセル時間設定] の設定時間内に検出した衝撃は、乗車時の振動による衝撃とみなし、駐車衝撃録画を行いません。

駐車録画機能の各種設定

駐車録画設定 ※設定を変更すると録画データが消去されます

- ・本製品の駐車録画モードは [OFF / ON] から選択できます。
- ・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

画像サイズ（駐車）設定

- ・駐車録画モード中の本体カメラの記録映像サイズを [QUARTER HD / HD] から選択できます。
- ・お買い上げ時は【QUARTER HD】に設定されています。

フレームレート（駐車）設定

- ・駐車録画モード中の本体カメラのフレームレートを [1fps / 11fps] から選択できます。
- ・お買い上げ時は【1fps】に設定されています。

音声録音（駐車）設定

- ・駐車録画モード中の記録する映像に音声の録音を行うかの [OFF/ON] を設定できます。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

衝撃感度（駐車）設定

- ・駐車録画モード中の衝撃を検出する感度を [OFF/鈍感 / やや鈍感 / 通常 / やや敏感 / 敏感] から選択できます。
- ・お買い上げ時は【通常】に設定されています。

降車キャンセル時間設定

- ・車両から降車時の振動や衝撃による記録を行わない時間を [OFF/30 秒 / 1 分間 / 3 分間] から選択できます。
- ・お買い上げ時は【1 分間】に設定されています。

乗車キャンセル時間設定

- ・車両への乗車時の振動や衝撃による記録を行わない時間を [OFF/30 秒 / 1 分間 / 3 分間] から選択できます。
- ・お買い上げ時は【1 分間】に設定されています。

駐車録画機能を使用する

常時録画最大時間設定

- ・ 駐車録画モードの動作時間を [1 時間 / 2 時間] から選択できます。
- ・ お買い上げ時は【1 時間】に設定されています。

アドバイス

車両バッテリー保護のため、設定時間内でも車両バッテリーの電圧が [停止電圧設定] で設定した電圧以下に低下した場合、駐車録画モードを停止します。

停止電圧設定

- ・ 駐車録画モードを停止する車両バッテリーの電圧を 12V/24V 車両それぞれ 5 段階から選択できます。
- ・ お買い上げ時は 12V 車両は【12.0V】(24V 車両は【24.0V】) に設定されています。
12V 車両..... [11.6V / 11.8V / 12.0V / 12.2V / 12.4V]
24V 車両..... [23.2V / 23.6V / 24.0V / 24.4V / 24.8V]

駐車録画領域設定 ※設定を変更すると録画データが消去されます

- ・ microSDHC カード内の駐車録画モードでの記録領域の割合を [20% / 50%] から選択できます。
- ・ お買い上げ時は【20%】に設定されています。

駐車録画モード時の記録時間（保存時間）の目安

以下、表に記載されている時間は、microSDHC カードに保存される目安の時間です。古いものから順に上書きされます。

録画サイズ	フレームレート	記録時間
HD	11 fps	約 80 分
	1 fps	約 400 分
QUARTER HD	11 fps	約 140 分
	1 fps	約 570 分

※ 駐車録画領域設定を【20%】に設定した際の目安です。

※ 記録時間はあくまで参考値です。映像の明暗により記録時間は異なります。

アドバイス

録画時間 / 記録時間とは

録画時間…… 映像を録画している動作時間

記録時間…… 録画した映像を保存する時間

駐車録画モードについてのご質問

Q. 駐車録画モード中はずっと録画していますか？

A. 本製品の駐車録画モード中は電源 OFF 後も設定により常時録画および衝撃録画を行います。ただし、駐車録画モード設定中でも〔常時録画最大時間〕設定時間経過後や、車両バッテリーの電圧が〔停止電圧〕設定以下になると、駐車録画モードを終了します。

※ 夏の暑い日や冬の寒い日など、駐車録画モード中に本体の使用温度範囲を超えた場合、録画を停止する場合があります。あらかじめご了承ください。

Q. 駐車録画モードへ移行しない、すぐに停止してしまう

- A. 1. [駐車録画] 設定が **[ON]** に設定されていることをご確認ください。
 2. 本製品は車両バッテリー保護のため、停止電圧が設定されています。車両バッテリーが劣化している場合など、車両バッテリーの電圧が〔停止電圧〕設定以下の場合やその付近の場合など駐車録画モードが作動しない場合があります。
 3. 車両情報ケーブルの +B 線を、車両 ACC 線へ接続していると駐車録画モードへは移行しません。

Q. 駐車録画モードを使用せず、走行中のみ録画したい

A. [駐車録画] 設定を **[OFF]** に設定してください。

Q. 駐車録画モードの作動確認を行うには？

A. 駐車録画モード作動中は本体の POWER ランプが下記点滅を繰り返します。

状態	LED ランプ
駐車録画モード作動中	緑 3 回点滅
駐車録画モード作動中に衝撃を検出	緑点滅

Q. 後方、側方の映像も録画しますか？

A. カメラの向いている方向のみの録画となります。

Q. オプションカメラの映像も録画しますか？

A. オプションカメラは衝撃検出後のみ録画します。常時録画、衝撃検出前の映像は録画しません。

Q. 夜間の街灯などの無い暗い所でも撮影できますか？

A. 駐車録画モード中はヘッドライトなどの光源が無いため、状況によって鮮明な映像が記録できない場合があります。あらかじめご了承ください。

付 録

こんなときは？

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
POWER ランプが点灯しない。	●記録を間違えていませんか？ ●外した中継コネクターやバッテリー端子を接続しましたか？ ●ヒューズが切れていませんか？ ●接触不良、断線などしていませんか？	21,23ページ 29ページ 84ページ 21,23ページ
記録した映像を削除したいのですが？	●設定画面にて『録画データ消去』を行うことで全映像を削除することができます。1件ずつ削除することはできません。	71,72ページ
事故の衝撃で車両バッテリーが破損しても映像を記録することはできますか？	●衝撃検出時バックアップ用のスーパーキャパシタにより、車両のバッテリーが破損しても映像を10秒間記録することができます。	—
バックアップ機能で映像が記録されない。	●内蔵スーパーキャパシタの充電が不十分であったり、内蔵スーパーキャパシタの寿命の可能性があります。	—
記録時間を変更するにはどうすればいいですか？	●本製品は映像サイズおよびフレームレートの設定を変更することで記録時間を変更することができます。	62,63ページ
microSDHC カードの容量がいっぱいになったらどうなりますか？	●microSDHC カードの容量がいっぱいになると古い映像から順に上書きされていきます。	35ページ
microSDHC カードに録画データが保存されていない。	●microSDHC カードは消耗品です。2～3年を目安に交換を行なってください。	8ページ
『イベントデータ』に記録時間が短い(30秒未満)映像がありますが故障ですか？	●起動直後は記録前の映像がないため、記録時間の短い映像が記録されることがありますが故障ではありません。	35ページ
速度が表示されない / 実際の速度と大幅に違う	●車速パルス信号線の接触不良、断線などしていませんか？ ●車速パルスの設定が間違っていると、速度が大幅に異なって表示されます。	22ページ 63ページ
記録した映像は、事故の証拠として認められていますか？	●事故発生時の参考資料として使用することを目的とした製品です。完全な証拠としての効力を保証するものではありません。	5ページ
microSDHC カードがパソコンで認識されない	●お使いのSDカードリーダーはSDHCに対応していますか？付属品はmicroSDHCカードとなっているため、SDHCに対応している必要があります。	—
記録した映像が暗い	●本製品を少し下向きになる(記録映像内の道路水平線が少し上にくる)ように角度を調整することで改善する場合があります。	27ページ
威嚇 LED が光らない	●設定がOFFになっていませんか？ ●車両バッテリーの充電状態によっては点滅しなかったり、点滅期間が異なります。	63ページ 63ページ

アナウンス一覧表

下記アナウンスが発生した場合、項目別対処方法をご確認ください。

音声アナウンス内容	項目別対処方法
ブブ♪ SDカードをフォーマットする 必要があります 2番のスイッチを 3秒間押してください	microSDHCカードの異常を検出し、自動で修復できない場合にアナウンスを行います。また、新しいmicroSDHCカードを挿入した際にもアナウンスを行います。 アナウンスに従い(2番のスイッチを3秒間押す)、フォーマットを行なってください。
ピピ♪ 録画データを消去しています	録画データの消去中にアナウンスを行います。
ピピ♪ 完了しました	録画データの消去が正常に完了した際にアナウンスを行います。そのままご使用ください。
ブブ♪ SDカードを確認してください	エンジンスイッチをOFF後、microSDHCカードのアクセスランプ(橙)が消灯したことを確認してください。 カードを抜き、端子部が汚れていないか確認し、エンジンスイッチをACC(IG)にしてください。 症状が改善されない場合は、microSDHCカードを交換してください。
ブブ♪ SDカードを 抜かないでください	起動中にmicroSDHCカードを抜いた際にアナウンスを行います。 エンジンスイッチをOFF後microSDHCカードを挿入し、エンジンスイッチをACC(IG)にしてください。
ブブ♪ SDカードが挿入されていません	エンジンスイッチをOFF後microSDHCカードを挿入し、エンジンスイッチをACC(IG)にしてください。
ブブ♪ スイッチが押されたままです 再起動を行なってください	本体操作スイッチが押されたままになっていないことを確認し、エンジンスイッチをACC(IG)にしてください。
ピピ♪ 録画データを修復しています しばらくお待ちください	前回終了時に正常に録画データの保存が行われませんでした。 起動時に自動で録画データを修復します。
ピピ♪ 修復完了しました	録画データの修復が正常に完了した際にアナウンスを行います。そのままご使用ください。
ブブ♪ 修復できませんでした	録画データの修復が正常にできなかった際にアナウンスを行います。 フォーマットを促すアナウンスに従い、microSDHCカードのフォーマットを行なってください。
ピピ♪ 機器温度が高くなっています	本体の使用温度範囲を超えています。 夏場は車内が高温になるため、エアコンや窓を開けるなど、車内の温度が下がってからご使用ください。
ポーン♪ 再生モードで運転しています	録画/再生切替スイッチが[PLAY]の状態では30km/h以上の速度を検出した際にアナウンスを行います。 録画/再生切替スイッチを[REC]へ切替えてください。

付 録

音声アナウンス内容	項目別対処方法
ブブ リセットスイッチを 押してください	本体のリセットスイッチを押してください。 症状が改善されない場合は、購入された販売店へご相談ください。
ビビ 充電中です しばらくお待ちください	バックアップ機能用のスーパーキャパシタに充電が不足している場合にアナウンスを行います。約 1 分程度お待ちください。
ポーン 車速パルスの設定が 完了しました	[車速パルス設定] を【オート】に設定した状態で走行し、車速パルスの値が設定された際にアナウンスを行います。
ポーン 駐車中に衝撃を検出しました 録画データがあります	駐車録画モード中に衝撃を検出した場合、次回起動時にアナウンスを行います。
ブブ バッテリー保護のため 駐車録画を停止しました	駐車録画モード中に車両バッテリー電圧が[停止電圧設定]で設定された電圧以下に低下して駐車録画モードが停止した場合、次回起動時にアナウンスを行います。
ブブ 異常を検出したため 駐車録画を停止しました	駐車録画モード中に本体または microSDHC カードの異常を検出して駐車録画モードが停止した場合、次回起動時にアナウンスを行います。
ブブ オプションカメラの接続を 確認してください	本体と別売オプションカメラとの通信が正常に行われていません。ケーブルの接続確認および本体のリセットスイッチを押してください。 症状が改善されない場合は、購入された販売店へご相談ください。

POWER ランプ確認表

本体作動時の POWER ランプや microSDHC カードアクセスランプの点灯パターンの確認表です。

※ 本製品のみでは『CONNECT ランプ』は点灯しません。

◆ POWER ランプ

録画 / 再生 切替スイッチ	GPS 受信状態	POWER ランプ表示	内容	
REC	受信	緑点灯	正常動作（記録中）	
	未受信	遅い緑点滅		
	—	—	早い緑点滅	スイッチ操作、衝撃または速度超過による記録中
			緑3回点滅	駐車録画モード中
			橙点灯	システムチェック中
PLAY	—	橙点滅	音声アナウンスを確認後、各アナウンスに対する対処方法をご確認ください（⇒ P81,82）	
		橙点灯	正常動作（再生中）	
REC/PLAY	—	早い橙点滅	録画データの消去中	

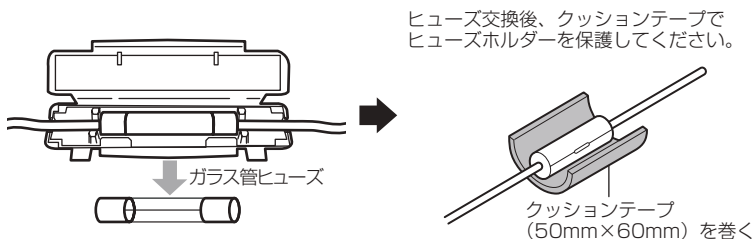
◆ microSDHC カードアクセスランプ

表示	内容
橙点滅	microSDHC カードへアクセス中はランプが点滅します。（起動～システム OFF まで）ランプ点滅中は microSDHC カードを抜かないでください。故障の原因となります。

付 録

ヒューズの交換方法について

- 車両情報ケーブルのヒューズホルダーのキャップを開け、同じ容量、サイズのガラス管ヒューズと交換してください。
- ヒューズ交換後、ヒューズホルダーへ異音防止のため、付属のクッションテープを巻いてください。



商標について

- 「QuickTime」は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- 「Google マップ」は、Google Inc. の商標または登録商標です。
- 「Windows」は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- microSDHC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
- SD、microSDHC、microSDXC は SD アソシエーションの登録商標です。
- その他本取扱説明書に記載されている各種名称や会社名、商品名などは、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では TM、® マークは明記していません。

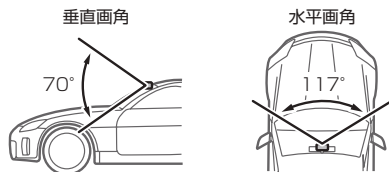


製品仕様

電源電圧	12V / 24V	
動作電圧範囲	10V ~ 28V	
最大消費電流	12V車	通常時: 0.3A 以下 (オプションカメラ接続時: 0.4A 以下)
		スーパーキャパシタ充電時: 0.9A 以下 (オプションカメラ接続時: 1.1A 以下)
	24V車	通常時: 0.15A 以下 (オプションカメラ接続時: 0.2A 以下) スーパーキャパシタ充電時: 0.4A 以下 (オプションカメラ接続時: 0.5A 以下)
動作温度範囲	-10℃ ~ 60℃	
カメラ	撮像素子	1/2.7型 CMOS センサー
	総画素数	200万画素
	有効画素数	最大200万画素
	レンズ画角	水平 117° 垂直 70°
	F値	F2.0
レンズ材質	ガラス + プラスチック	
記録映像サイズ	FullHD (1920 × 1080) / HD (1280 × 720) / QHD (960 × 540)	
GPS	あり	
Gセンサー	あり (0.1G ~ 1.0G: 調整可)	
バックアップ電源	あり (スーパーキャパシタ)	
記録方式	常時録画 / イベント録画 (衝撃録画 / マニュアル録画 [手動録画] / 速度超過録画)	
音声録音	ON / OFF 可能	
フレームレート	22fps / 11fps / 5fps	
記録映像再生方法	専用ビューソフト ※ Windows 8.1 / 10 専用 (タブレット PC 除く) ビデオ出力 (別売: AV ケーブル)	
記録媒体	microSDHC カード 4GB ~ 32GB 対応 class10 推奨 microSDXC カード 64GB 対応 同梱品: 32GB/class10	
本体サイズ (突起部除く)	100 (W) × 54 (H) × 33.5 (D) / mm	
	取付ステー装着時: 100 (W) × 87.5 (H) × 33.5 (D) / mm	
本体重量	167g (取付ステー含む)	

※ 本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

■カメラ画角イメージ



保証とアフターサービス

保証書

持込修理

保証規定（必ずお読みください）

1. 保証の内容

取扱説明書の内容に従った使用方法で不具合が発生した場合、この保証書に示す保証期間と条件に従って無償修理（保証修理）を受けることができます。

（以下、この無償修理を保証修理といえます）

保証修理は部品の交換あるいは製品の交換により行い、交換された部品・製品は弊社の所有となります。

この保証規定による保証修理の対象は弊社製品の本体（除く内蔵バッテリー）に限ります。

なお、本製品は全ての映像を記録することを保証するものではありません。

2. 保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合、お買い上げいただいた販売店にこの保証書をご提示のうえ、保証修理をお申し付けください。

ご提示がない場合、保証修理をお受けいたしかねます。なお、販売店がこの保証書にご購入日の証明をされていない場合は、お客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）を添付してください。

販売店に製品を送付される場合、この保証書を製品に添えてお送りください。

製品を送付される場合、宅配便など送料控が残る方法をお願いします。

なお、送料などの諸費用、引取りに伴う出張費はお客様のご負担になります。

3. 保証しない事項

1) 保証期間内でも次のような場合には保証修理いたしません。

- (1) 取扱説明書に記載されている*警告・注意・ご使用上の注意・ご使用上のお願ひ*その他記載内容を遵守されなかったことによる故障または損傷。
- (2) 車載用ドライブレコーダー以外の用途（例えば、住居・船舶・建設機械など）で使用されたことによる故障または損傷。
- (3) 指定以外（DC12/24V）の電源で使用した場合、および電源の逆接続などによる故障または損傷。
- (4) 弊社または弊社指定の取扱販売店以外による点検・修理・移設・分解したもの、改造したもの。
- (5) お買い上げ後の落下・衝撃・水濡れ・結露などによる故障または損傷。
- (6) 火災・地震・風水害・落雷・その他天変地異や公害・塩害・異常電圧・事故などによる故障または損傷。
- (7) 弊社指定の部品以外をご使用になったことによる故障または損傷。

- (8) 記録データの破損、紛失または消失。
- (9) カメラレンズの汚れ、フロントガラスに付着した汚れ・水滴・高輝度光源などを介して記録したデータの見づらさ。
- (10) ご使用によって生じる外観・美観・色あせなどの外観上の現象。
- (11) 取扱説明書に記載されている、温度の範囲を超えた環境下でご使用になられたことによる故障または損傷。

2) 次に示すものの費用は負担いたしません。

- (1) 商品を使用できなかったことによる不便さおよび損失。
- (2) 消耗部品（内蔵バッテリー、SDHC カード、ガラス管ヒューズ）
- (3) 本製品の使用・故障・修理に伴う二次的損害に対する補償。

4. 保証の効効

保証書に必要な事項を記入、捺印することにより有効となります。

本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

5. 保証の適用

この保証書は日本国内で使用されている場合のみに適用いたします。

(This warranty is valid only in JAPAN)

6. その他

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて保証修理をお約束するものです。

この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）および、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間満了後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問合せください。

名称・型式	ドライブレコーダー DN-PROIV 本体				
★お客様	お名前		様		★販売店 印
	ご住所 〒 -				
	電話番号 () -				
★お取付車両	メーカー名	車名	登録 No.	年式	備考 (修理メモなど)
	取付時走行キロ		km		
★保証期間	お買い上げ日から 2年				
	お買い上げ日 西暦 年 月 日				

★印欄に記入のない場合は無効となりますので必ず記入の有無をご確認ください。

お客様ご相談窓口のご案内

お客様ご相談窓口（携帯電話からでもご利用できます。）

0120-933125（通話料無料）

受付時間 9:00～17:00 土・日・弊社休日を除く

株式会社デンソーソリューション

株式会社デンソーソリューション 〒150-0046 東京都渋谷区松濤 2-15-13 03-6367-9666

北海道支社	〒003-0022 北海道札幌市白石区南郷通 21 丁目南 4-15	011-558-7800
東北支社	〒983-0036 宮城県仙台市宮城野区苦竹 2-6-1	022-238-9911
青森支店	〒030-0862 青森県青森市古川二丁目 20 番 6 号 AQUA 古川 2 丁目ビル 3 階	017-772-2181
秋田支店	〒010-0061 秋田県秋田市卸町 1-1-7	018-863-3355
福島支店	〒963-0115 福島県郡山市南 2-58	022-238-9911
関東支社	〒174-0041 東京都板橋区舟渡 1-3-29	03-4213-1177
栃木支店	〒321-0911 栃木県宇都宮市問屋町 3172-52	028-657-7880
茨城支店	〒310-0842 茨城県水戸市けやき台 3-48-1	029-304-1006
千葉支店	〒260-0031 千葉県千葉市中央区新千葉 1-4-3 WESTRIO 千葉フコク生命ビル 6 階	043-377-6170
横浜支店	〒224-0045 神奈川県横浜市都筑区東方町 340-1	045-470-1177
新潟支店	〒950-0087 新潟県新潟市中央区東大通 1-2-25 北越第一ビルディング 7 階	025-311-8181
中部支社	〒457-0828 愛知県名古屋南区宝生町 4-30	052-619-1777
北陸支店	〒930-0004 富山県富山市桜橋通り 2-25 富山第一生命ビルディング 7 階	076-443-1311
静岡支店	〒420-0810 静岡県静岡市葵区上土 1-1-84	054-267-0770
長野支店	〒381-0101 長野県長野市若穂綿内南條 87-3	026-282-7300
関西支社	〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原 4-2-30	06-7166-4000
中国支社	〒730-0025 広島県広島市中区東平塚町 4-21	082-242-5202
岡山支店	〒700-0941 岡山県岡山市南区青江 6-6-13	086-262-9911
四国支社	〒760-0065 香川県高松市朝日町 3-6-3	087-821-9750
徳島支店	〒770-0872 徳島県徳島市北沖洲 4-2-14	088-624-7480
高知支店	〒781-0083 高知県高知市北御座 7-14	088-878-1112
愛媛支店	〒791-8042 愛媛県松山市南吉田町 1685-1	089-971-4511
九州支社	〒812-0015 福岡県福岡市博多区山王 2-6-35	092-412-1177
熊本支店	〒860-0824 熊本県熊本市南区十禅寺 2-8-16	096-328-3221